

第七十回帝國議會
衆議院

國民健康保險法案外二件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

國民健康保險法案(政府提出)
保健所法案(政府提出)
結核預防法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十二年三月十六日(火曜日)午前十一時
八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事武知 勇記君 理事青木 亮貫君

理事喜多壯一郎君 理事立川 太郎君

理事三善 信房君

寺島 權藏君 勝田 永吉君

土屋清三郎君 渡邊 鏡藏君

楠木 忠正君 岡田喜久治君

中崎 俊秀君 門田 新松君

石坂 豐一君 小笠原八十美君

加藤鏐五郎君 田中 好君

犬養 健君 沖 藏君

山口 久吉君 三宅 正一君

北 勝太郎君 藏原 敏捷君

田中 養達君 大野 伴陸君

同日委員肥田琢司君辭任ニ付其ノ補闕トシ
テ大野伴陸君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 山崎達之輔君
內務大臣 河原田稼吉君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 森山 銳一君

內務省警保局長 大村 清一君

內務省衛生局長 挾間 茂君

社會局長官 廣瀬 久忠君

社會局部長 清水 玄君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民健康保險法委(政府提出)

保健所法案(政府提出)

○添田委員長 ソレデハ開會致シマス、石坂君

○石坂委員 私ハ此法案ノ實施ヲ切望スル

一人デアリマシテ、成ベク議事ノ進行ヲ早

メテ、本案ノ成立ヲ熱望スル者デアリマス、

隨テ本案上程以來本會議ノ議事ニ付キマシ

テモ、內務大臣ト同僚諸君トノ質問ニハ十

分注意ヲ拂ッテ居ッタデアリマスガ、時々

マ議席ヲ離レル機會ガ多クッタノデ、速記録

ニ付テ限ナク見テ居ルノデアリマス、間ハ

レル方々ハ一人モ殘ラズ本案ニ付テ、其精

神ニ於テ反對ヲシテ居ラレル方ハ一人モナ

イ、唯本案實施ノ曉ニ於テ各種方面ニ摩擦

ガ起ル、ソレヲ憂慮セラレテ、國民共存共榮

ノ立場カラ種々ノ見方ヲ以テ應答セラレタ

ヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、又本案實

施ノ曉ニ之ヲ運用スル上カラモ心配シテ居

ラレル方ガ多クアルヤウデアリマシテ、其

質問ハ微ニ入り細ヲ穿ツ點ハ、私共之ヲ多

トシテ居ルノデアリマス、併ナガラ內務大

臣ハ洵ニ本案ニ對シテノ御答ハ巧妙ヲ極メ

テ、ドウモ實ニオ手ノモノノデ、有ユル質問

應答ガ議場ニ多クアリマスケレドモ、今日

マデ爲サツテ居ル質問應答ノ中、本案ニ對ス

ル河原田內務大臣ノ答辯コソハ實ニ堂ニ

入ッテ居ル、ドウモ硬軟時ニ從ッテ宜シキ得、

サウシテ或ル場合ニハ飄簞鯨、先ヅノト

云フヤウナ譯デ、吾々ハ其上ニ冠詞ヲ付ケ

テ飄簞鯨、飄簞ハ圓イモノ、鯨ハ滑カナモ

ノデアリ、之ヲ押ヘテドチラノ方ヘモ行キ

得ルヤウニ圓轉滑脫ノ御答辯ガ出來テ居

ル、私ハ隨テ御答ガマダ答ヘテ詳カナラザ

ル點ガアルヤウニ考ヘマスカラ、極メテ簡

單ニ御同致スノデアリマス

先ヅ御同致シタイノハ、本案實施ニ付テ

內務當局ニ於カレル多年ノ努力ハ、私共之

ヲ伺ッテ居ルノデアリマス、其努力ハ或ハ海

外ニ於ケル所ノ狀況ヲ觀察セラレル、或ハ

又立法ノ上ニ於テ遺漏ナキヲ期スルト云フ

手續ニ於テ萬全ヲ盡サレタコト、考ヘルノ

デアリマス、併シ之ヲ對內的ニ實施スル對

象デアアル市町村ノ之ヲ受容レル方策ニ付テ

如何ナル準備工作ヲ施サレマシタカ、其點

ニ付テノ今マデノ經過ヲ拜承シタイ、先ヅ

此點ヲ一ツ、內務大臣ハ就任日尙ホ淺イヤ

ウデアリマスルケレドモ、前ニ社會局ニ居

ラレテ能ク御存知デアリマスルカラ、是亦

御手ノモノ、答辯ヲ以テ一ツ明瞭ニ御答致

シテ戴キタイ

○河原田國務大臣 私前ニ社會局ニ居リマ

シタノハモウ六七年前デ、其後ニ出來マシ

タ譯デアリマスカラ、却テ政府委員カラ申

上ゲル方ガ適當デアルト思ヒマスカラ、御

諒承ヲ願ヒマス

○廣瀬政府委員 本案ニ付キマシテハ、相

當長イ間社會局ニ於テモ研究ヲ致シタノデ

アリマス、御話ノ國內ニ對シテドウ云フヤ

ウニ之ヲ諒解セシムルヤウニシタカ此點ニ

付キマシテハ社會局ノ案トシテ既ニ約四年

位前カラ發表致シマシタ、尙ホ其外ニ社會保險調查會ニ付議致シマス同時ニ、之ヲ天下ニ公表シテ、サウシテ各方面ノ意見ヲ聽キ、又其批評等ヲモ自ラ仰イダ譯デアリマス、尙ホ昨年各市町村ニ對シマシテ、社會保險調查會ノ議ヲ經マシタ要綱ヲソレゾレ説明ヲ致シマシテ、サウシテ配付ヲ致シテ居リマス、ソレカラ尙ホ此種ノ大事業ノコトデアリマスルカラ、之ヲ直チニ法律案トシテ提出スル前ニ餘程慎重ナ態度ヲ要スルト云フノデ、一昨年カラ數十箇所地方ノ實情ヲ調査致シマシテ、サウシテ社會保險調查會ノ要綱ニ準ジマシテ、所謂私共ハ

ラ尙ホ社會保險調查會ノ要綱ガ決議セラレデカラシテ、有ユル機會ニ內務省ト致シマシテハ、之ヲ地方ニ宣傳スルト云フコトニ努メテ參ッタデアリマス

○石坂委員 サウ云フ地方ニ能ク諒解セシムル爲ニ官廳ニ於ケル所ノ手配ト申シマスカ、運動ト申シマスカ、其事ガ御親切ニ行ハレテ居ルコトハ只今拜承シタ次第デアリマスルガ、就テハ本案ニ關スル實施ノ準備ノ爲ニ衛生局、地方局等ノ連絡ガ遺憾ナク取レテ、ソレ等ノ方面ニ於カレテモ手分ケヲシテ、ソレノ十分ノ準備ガ出來タコト考ヘマスガ、其邊ハ如何デスカ

○廣瀨政府委員 本案ノ成立カラ今日迄ノ間、此問題ニ付キマシテハ、御話ノ衛生局並ニ地方局等ニ於キマシテハ内部的ニ十分ニ相談ヲ致シマシテ、サウシテ其結果此案ヲ提出致シタノデアリマシテ、各局間ノ意見ハ色々アリマシタガ、結局ヤハリ今日ノ案ヲ以テ適當ナルモノト致シテ提案スルニ至ッタデアリマス

○石坂委員 私ニ內務省ノ各局ノ内輪ノ手筈ヲ伺フ必要ハ實ハナイノデアリマス、アリマセスケレドモ、私共ガ見ル所デハ其邊ノ連絡ガ、所謂今現ニ存シテ居ル所ノ町村ノ母體ヲ其儘ニ致シテ、宣傳若クハ普及シ

テ居ラレルヤウニ考ヘルノデアリマシテ、若シ之ヲ根本的ニ本案實施ヲ滑カニセラルル御考デアルナラバ、モウ少シ進ンダ方策ガ必要デハナイカト考ヘルノデアリマス、私ノ見ル所ヲ以テ致シマスルト、其普通組合ヲ設ケラル、ニ付キマシテハ、內務省ノ御意見デモ、一ツノ組合ハ四千二百人平均ト云フコトヲ取ッテ居ラレルノデアリマスガ、サウ云フ組合ニナリマスルコト云フト、今日日本ノ全國ノ町村ハ五百人未滿ノ町村ガ既ニ七十モアリ、千人未滿ハ二百五十、二千人未滿ハ三千九十二箇村モアル、斯ウ云フヤウニ澤山ノ町村ガマダ極メテ小サク出來テ居ルノデアリマス、其處ニ此組合ヲ當嵌メラレントスルニハ、內務省ノ平均戸數ト云フモノハ、遙ニ之ヲ超過シテ居ルノデアリマスカラ、寧ロ山村僻地ノ小サナ町村ガ除外サレルト云フコトニナル、私共ノ見ル所ヲ以テシマスルト、此五百戸未滿、千戸未滿ト云フ山間僻地ノ疎ナ町村コソ、本組合ノ實施ガ必要ナノデハナイカ、市街地ニ於テハ軒竝、家竝ニ醫者モ居リマス、其間ニ於テ醫術ヲ受ケルト云フコトハ、是ハ一時金ニ窮シテ居リマシテモ、敢テ不自由ガナイヤウニ考ヘラレルケレドモ、農村、殊ニ山村漁村等ニ於テ極メテ人口ノ少ナイ所

デ、地勢的ニ小サナ町村ヲ作ラレテ居ル所ハ、洵ニ此法案ノ恩惠ヲ受ケルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレル、ソコデ內務大臣ハ此組合ヲ設ケラル、ニ付テ、先ヅ以テ町村ノ基礎ヲ鞏固ニセラル、意味ヲ以テ、町村ヲ併合シテ擴大強化セラル、意思アリヤ否ヤ、之ニ付テ伺ッテ見タイ

○廣瀨政府委員 只今ノ內務大臣ニ對スル御質問ノ中ニアリマシタ事項デ、私共ノ方カラ一應御説明申上ゲテ置キタイコトガアリマスカラ、ソレヲ少シ申上ゲタイと思ヒマス、ト申シマスノハ一村四千二百ト云フ計算デ豫算ヲ出シテ居ルノデアリマスカラ、或ハ其四千二百未滿ノヤウナ所デハ作レナイカト云フヤウニ御心配ニナッテ居ラレルノデハナイカと思ヒマスガ、サウ云フ意味デハアリマセヌノデ、町村ノ人口ガ大體千人以上ノ所デハ作ラセル見込デゴザイマス、千人未滿ダトドウモヤハリ工合ガ惡イト思ヒマスガ、千人以上位ノ町村ナラバ其處ニ作ラセテ行キタイ、隨ヒマシテ山村等ノ人口ノ少イ處デモソレハ作ッテ行ケルト思ヒマス、ソレカラ尙ホ萬一山村等デ千人ニ足ラヌト云フヤウナ場合ニハ、二箇村ヲ一緒ニシテ組合ヲ作ルト云フコトモ考ヘテ居リマス、ドウシテソレナラバ四千二百

ト云フヤウナ數字ヲ取ツカト云フ點ニ付テ御懸念ト思ヒマスカラ、其點ヲ御説明申上ゲマスガ、ソレハ唯豫算ノ積算ノ根據デアリマシテ、丁度全國ノ郡部ニ於ケル町村ノ數ヲ以テ郡部ノ人口ヲ割リマスト云フト、四千二百ト云フ平均ガ出テ來ルノデアリマス、郡部ニ於ケル人口ヲ郡部ニ於ケル町村デ割リマシタ其平均人口ヲ一應取リマシテ、サウシテ四千二百ト云フノ一村ノ豫算計算ノ基礎ニ致シタダケノコトデアリマス、實際ニ當リマシテハ、小サイ町村ニ於テモ無論此種ノ組合ヲ作ラシテ行ク、小サイト申シテモマア千人以上ノ所ヲ取リタイ、萬一、一町村ガ千人未滿ト云フ場合ニハ、ソレハ二箇町村デヤラウト云フノデアリマスカラ、決シテ此組合ハ小サイ村ニハ及バヌノダト云フヤウナ御懸念ノナイヤウニ致シタイト思ヒマス

○石坂委員 內務省ノ方ニ居ッテ御覽ニナリマスト、法律ノ中ニハ小サイ町村ハ聯合組合ヲ設ケルコトガ出來マセウシ、ドウ云フ方法デモ執レマセウガ、併ナガラ地方ノ實際カラ申スト、都合ノ惡イ村ヲ併セテ道連レニスト云フコトハ、中々好ムモノデハナイノデアリマス、一村ノ中ニアッテコソ假令サウ云フモノヲ入レルト他ノ者ガ迷

惑ヲシテモ、兎ニ角一ツノ町村ト云フモノヲ形作ッテ居ル以上ハ、已ムヲ得ズ一ツノ組合ヲ作ルヤウニナリマシテ、所謂隣保相助ケルト云フコトガ出來マセウケレドモ、隣村ノ極メテ難村マデモ抱ヘ込ムト云フコトハ、容易ニ出來ルモノデハナイ、故ニ是ハ內務省ニ居ッテ御覽ニナルノト、地方ノ組合ヲ作ル側カラ考ヘラレルコトニ於テ、餘程差ガアルモノト吾々ハ考ヘルノデアリマス、仍テ私共ハ斯ウ云フ法律ヲ實施セラレ、國民ノ健康ヲ保險スルト云フ極メテ良イ社會立法ヲ爲サル場合ニ於テハ、其前ニ於テヤハリ地方局ニ於テハ之ヲ受容レル所ノ準備ヲシナケレバナラヌ、譬ヘテ言フト、茲ニ料理屋ヲ營業セントスルモノナラバ、非常ナ遠大ナ計畫ヲ立テ、社會大衆ハ貴賤貧富悉ク網羅スル爲ニ、目黒ノ雅叙園ノヤウナ阿房宮ノヤウナモノヲ造ル者モアルダラウシ、或ハ又立チナガラ一杯飲ンデ行クヤウナ者ノ爲ニハ、繩暖簾ノヤウナ所デ客ヲチヤント迎ヘルヤウナ準備ヲスル、各準備ト云フモノガナクテ、前ニ鐵條網ヲ張ッテ、サア酒ヲ飲ンデ呉レト言ッテモ誰モ其處ヘ入ル者ハナイ、私ハ是ハ難村ヲ救ヒ、惱メル者ヲ助ケルト云フナラバ、ソレ相當ノ考慮ヲ廻サナケレバナラヌ、唯

宣傳ヲシ、唯立法ヲシテ、ソレデ出來ルモノデハナイト私ハ考ヘルノデアリマス、殊ニ此組合ヲ組織スルニ付テハ、保險加入者ノ出資ノ關係上、ドウシテモ從來ノ戶數割ト云フモノヲ眼中ニ取入レナクテハ出來ナイノデアアル、然ルニ地方局ニ於テハ、戶數割ト云フモノハ、惡稅デアルカラト言ッテ、根本カラ之ヲ廢メルト云フコトニ計畫ヲシテ居ラレル、私ハ戶數割ヲ全部廢メテシマツテ、茲ニ白紙ノ狀態ニ於テ此組合ヲ設ケルト云フコトハ、洵ニ困難デハナイカト考ヘル、是ハ互ニ相俟ッテ、戶數割ニ於テ甲ノ者ハ是ダケ負擔シテ居ル、乙ノ者ハ是ダケ他人ヨリ負擔ヲ輕減サレテ居ル、斯ウ云フコトヲ加味シテ、サウシテ隣保相助ケルト云フ所ノ美風ガ涵養サレルモノデアアル、然ルニ地方局ニ於テハ稅制ノ關係上ハ惡稅デアルト言ウテ、斷然ソレヲ廢メテシマツテ居ッテ、現內務大臣ハ此點ニ氣付カレタモノカ、又ドウ云フ譯カ知りマセヌケレドモ、戶數割存置論者デ、吾々ト同ジコトデアアルカラ、私ハ非常ニ是ハ宜イコトト考ヘテ居ルノデアリマスガ、洵ニ是ハ危ナイ所デアッタ、戶數割ヲ廢メテ平等一律ニシテシマツテ、サウシテ一面此隣保相助ケ、隣保相和スル所ノ此組合ヲ設ケントス

ルコトハ如何ナルモノデアアルカ、此點ニ於テ私ハ果シテ準備ガ出來テ居ルカト云フコトヲ疑フノデアリマス、ドウモ其點ニ於テ內務省ノ準備ガ各區々デアッテ、其點十分ノ統一ガ取レテ居ナイヤウニ私ハ感ズルノデアリマス、內務大臣ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居リマスカ

○河原田國務大臣 町村ノ合併ト云フコトハ、是ハ非常ニ大キナ問題デアリマシテ、單ニ健康保險組合ト云フ觀點カラダケ決定スル譯ニハ行カヌ、或ハ經濟上ノ關係トカ、慣習、其他デ決メナケレバナラヌ、是ハマア私ガ申ス迄モナイコトデアリマス、健康保險組合ハ、要スルニソレ程大キナ町村ノ根本ニ關スルヤウナ問題デハナイト實ハ思ヒマス、デアリマスカラ、只今政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、大キナ村ナラ一村ニ出來マセウガ、小サイ村デ餘所ト話合ガ付ケバ、村全體ノ經濟關係ト云フヤウナコトデナク、村民ノ兎ニ角病氣ヲ治シタイ、今マデハ病氣ニ罹ルコトガ一番人生ノ悲慘事デアッテ、而モ其時何トモ出來スト云フコトガ、非常ニ暗イ感ジヲ持ッテ、生活安定ヲ害スル根本デアリマスカラ、病氣ニナッデモ、兎モ角安心シテ一應ハオ醫者サンニ掛カレルト云フコトガ目的デアリマ

スカラ、村全體ノ經濟上ノ關係トカ、サウ云フヤウナコトニハ關係ナク、ソレガ宜ケレバ必ズヤハリオ互ニ聯合シ合ッテ出來ルモノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ私ハ思フノデアリマス、ソレカラ色々根本的ニ準備ヲシナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ一應ハ御尤デアリマスケレドモ、併シ今ノヤウニ其一例トシテ戸數割ノ御話ガ出マシタガ、是ハ先日來私ガ申シマスヤウニ、成程其間ニハ負擔ニ於テ若干ノ等差ヲ付ケナケレバナラヌ、貧富ノ關係ニ依ッテ等差ヲ付ケナケレバナリマセヌガ、併シ戸數割ノヤウニ何百種類モト云フヤウナコトハ全然ナイノデ、即チ從來ノ例ニ徴シマシテモ、從來ヤッテ居リマス醫療組合ノ例カラ申シマシテモ、五錢乃至五圓位ノ所ノヤウデアリ、今回モ大抵十種類位ニ決メル方針ノヤウデアリマスカラ、マア二圓カラ五圓位ノ範圍デアリマセウ、從來ノ戸數割ノヤウナ非常ナ差ガアルト云フヤウナモノデヤナイノデ、此問題ハ餘リ戸數割トハ關係ハナイ、斯ウ思フノデアリマス、戸數割ノ問題ニ付キマシテハ、稅制關係ト共ニ十分ナ研究調査ヲ致シタイト思ヒマスガ、此健康保險組合ノ負擔金ノ關係ハ、餘リ戸數割ト云フヤウナ從來ノ慣例ヲ以テ律スル必要ハナ

イデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ思ヒマス、ソレカラ役所ノ中ノ局ノ關係ニ付テノ色々ノ御話ガアリマシタガ、是亦私ガ先日來申シマスヤウニ、各局ト云フモノハ要スルニ內務大臣ヲ輔佐スル機關ニ過ギナイノデアリマスカラ、局自體デ以テ獨立ノ權限ヲ持ッテ居ル譯デハナイ、要スルニ前內務大臣モ全體ノ狀況ヲ綜合シテ、是ガ適當ナリトシテ之ヲ圓滿ニ施行スベク色々ノ研究ヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フ譯デアッタラウト思ヒマス、私モ之ヲ提案スル以上ハ、私ノ責任ニ於テ實行スル譯デアリマスカラ、內務ノ局ノ關係ト云フモノハ內輪ノコトデ、ソレノマア要スルニ內務大臣ノ輔佐機關ニ過ギナイノデアリマスカラ、大臣ガ決定シタ以上ハ、其方針デ皆進ンデ行ク、斯ウ云フ譯ト見テ宜イト思ヒマス、ソレカラ是ハ今日私ガ度々申シマスヤウニ、國民ノ非常ニ切望シテ居ル所デアリマス、是ハ又根本的ニ一々各村ニ付テ是ガ十分纏リガ付クダラウカドウダラウカト云フヤウナコトヲ先ハ研究シテヤッテ行キマセバ、何年掛ルコトカ分ラヌ、其間ニ時勢モ違ッテ來ル、デアリマスカラ先ヅ一々ラシタイ所ハヤラシテ行ク、其成績ガ好ケレバソレニ伴ッテ出來テ行クノデアリマスカラ、サウ根本

的ト云フヤウナコト迄必要ハナイノデヤナイカ、斯ウ私ハ思フノデアリマス
○石坂委員 此法律ハ國民ガ翹望シテ居ルコトデアルト云フコトハ、十分私ハ知ッテ居リマス、隨デ私ハ冒頭ニ申上ゲタノデ、吾々モ此法律ノ實施ヲ熱望致シテ居ル、熱望致シテ居ルト同時ニ、此法律ヲ成ベク山間僻地、殊ニ醫者ノ居ナイ村ノヤウナ所ニ恩典ヲ及ボスコトガ必要デアルト考ヘタカラ、斯様ナ質問ヲシテ居ル、內務大臣ノ今仰セラレタコトヲ私ハ敢テ片言隻語ヲ取ッテ彼此レ言フノデアリマセヌガ、內務省ノ各局トノ關係ハ大臣ト輔佐機關トノ關係デアリ、內務大臣ハ輔弼ノ大責任ヲ有ッテ居ラレルノデ、ドンナコトデモ纏メテ行カレル、ソナナコトハ私ハ百モ二百モ知ッテ居ル、是ハ釋迦ニ說法ト言フカ何ト言フカ、內務大臣ハ洵ニ口ニ任セテ何デモ仰セラレガ、私ハソナナコトハ十分知ッテ居ル、併シ斯ウ云フ眼前ノ事實ガ現レテ居ル以上ハ、是ハ吾々ハ國民ノ代表トシテ伺ッテ置カナケレバナラヌ、又國民ハ內務大臣ハ最高ノ方デアッテ、一ニモ二ニモ大臣々々ト煩ハス譯ニハ行カナイノデアルカラ、場合ニ依ッテハ地方局ニ行ッテソレデ満足シテ歸ラナケレバナラヌ、地方局長ドコロデハナ

イ、財務課長ニ會ッテソレデ満足スル場合モアル、ソレデアルカラ一局ナドヲ疎ニ見テ居ル譯ニハ行カヌノデアル、國民カラ見ルトドウモ別々ナ行動ヲシテ居ルヤウニ考ヘラレル、ソコデ私ハ次ニ內務大臣ニ御伺シタイノハ、先日本會議ニ於テ此事業ヲ市町村ノ事業トシテヤルコトガ出來ナイノカト云フコトヲ同僚ノ川島君カラ伺ッタノデアリマスガ、同僚ニ對スル大臣ノ御答ハ極メテ巧妙デ、ヤラストモ仰セラレズ、先ヅ組合ニスルコトニシタ、地方ノ其問題ニ付テハ根本ニ遡ッテ、寧ロ地方制度調査會ノヤウナモノヲ設ケテ何カ調査シナケレバナラヌト云フヤウナ御答ニナッテ居ル、內務大臣ハドウ云フ御考デ此地方ノ町村役場ニ於テ之ヲ取扱セル、即チ地方事務ニ之ヲ移スコトヲ御避ケニナッタノデアルカ、私共今日カラ見マス、サウ云フ經濟財用ニ關スルコトハ此組合デアルトカ、又農會等ニ於テ今日努力致シテ居リマス、ソレデモ出來ルナラバ時機ヲ見テ町村ノ自治ノ仕事ニ移スト云フコトガ適當デナイカ、デアリマスルガ、併シサウ云フ機關ガ今日現レテ居ル以上ハ經濟財用ニ關スル以外ノ總テノ自治民益ノ仕事ハ、市町村ノ自治團體ニ於テ經營スルト云フコトガ本質デハナイカ、左様

ニシテ町村ノ仕事ヲ單一化シテ行ク、其事ガ最モ必要デハナイカ、少シ横道ニ入リマスガ、餘リ同ジヤウナモノガ濫設サレテ、サウシテ町村民ニ困ッデ居リマス、私設團體デアリマスガ、女ノ仕事デ一例ヲ申シマスト、篤志看護婦會、愛國婦人會、オ負ケニ國防婦人會ト云フモノガ出來テ居ル、非常ニ同ジモノガ幾ツモアッデ困ッデ居ル、是ハ一ツノ例デス、サウ云フ風ニ上ノ方カラ

何カ思付キニ色々ノモノヲ作ッデ、中央カラ仰セニナルト、醇朴ナル地方ノ人々ハ悉クソレニ入ラナケレバナラス、サウ云フヤウニ地方ハ其煩雜ニ苦シンデ居ル、ソレト同ジク地方事務ニ於キマシテモ、此事務ハ組合デアル、此事務ハ經濟團體デアル、是ハ教育界デアルト云フヤウニ、段々挽取ッテ行ッテシマヒマス、今日ノ市町村ノ自治ト云フモノハ名バカリデアッデ、全ク國ノ委任事務ニ汲々トシテ、固有事務ヲ少シモヤル所ノ餘地ガナイ、恰モ肉モ血モナイ所ノ骸骨ノヤウナコトニナッデシマヒハセヌカト云フコトヲ私ハ憂フルノデアル、此點ニ付テ何ガ爲ニ市町村ノ事務ニ移スコトガ出來ナイノデアルカ、其點ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

〔廣瀨政府委員發言ヲ求ム〕

○石坂委員 一寸私ハ廣瀨長官ヲ不信任スルノデハアリマセヌガ、是ハ根本問題デ、而モ内務大臣ノ御答辯ニ關聯スルノデアアルカラ、是ハ河原田内務大臣カラ御答辯ガアッテ然ルベキモノデアラウト思ヒマス

○河原田國務大臣 實ハ先達デノ時、大分澤山御質問ガアリマシテ、川島正次郎氏ニ對シテドウ云フ問題デドウ御答シタカ、正確ナコトハ實ハ記憶致シテ居リマセヌカラ、若シ間違ッタラ後デ訂正スルコトノ御許シヲ前提トシテ、一ツ御答シタイト思ヒマス、多分川島氏カラノ御意見ハ、只今仰セニナリマシタヤウニ、是ハ町村デヤッタ

ラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ概括的ノ御話デアッタカト思ヒマス、之ニ對シマシテハ、要スルニ一種ノ保險組織デアリマシテ、詰リ保險事業、社會保險ヲ行フト云フヤウナ譯デアリマスカラ、ドウモ是ハ町村ノ直接ノ仕事ヨリモ、ヤハリ別ニヤッテ行ク、殊ニ町村ノ方ニハ他ノ仕事トシテ、例ヘバ衛生トカ、或ハ防疫トカ、所謂何ト言ヒマス

カ、豫防衛生見タイナヤウナ事業、或ハ傳染病ノ豫防トカ、色々ノ仕事ガアリマスノデ、ソレトハ必シモ直接ノ關係モナシ、旁、一方ニ於キマシテ各個人ノ斯ウ云フ共同經營ト云フコトノ訓練ヲスル上カラモ、ヤハリ

リ町村直接ノ事務ヨリカ、オ互ノ所謂共濟共同ノ保險、斯ウ云フ意味デヤハリ別ニシタ方ガ宜イ、斯ウ云フ風ニ私ハ御答シタヤウニ思ヒマスガ、實ハ其後私速記録ヲ讀ンデ居リマセヌノデ、若シ間違ッテ御答ヲ受ケルトイケマセヌカラ、其邊ノ所ハ一ツ御諒承ヲ願ッテ置キマス、尙ホ色々ノ詳細ナコトハ、政府委員カラ申上ゲル方ガ便宜カト存ジマス

○廣瀨政府委員 内務大臣ノ御答辯デ大體盡キテ居ルト思フノデアリマスガ、一應私カラ附加ヘテ申上ゲタイト思ヒマス、此種ノ仕事ヲ町村ノ仕事ニシタラドウカト云フ御意見デアリマスガ、ソレニ付キマシテハ、色々ヤハリ社會局並ニ社會保險調查會ニ於テモ研究ヲ致シタノデアリマス、併シ此制度ハ相扶共濟ト云フヤウナ精神ニ基キマシテ、サウシテ個人ノ病氣ノ世話ヲスルト

云フヤウナ立前ニナッデ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、ドウモ町村ノ他ノ一般ノ行政事務ヨリ餘程違ッタ所ガアル、相扶共濟ノ精神ニ基イテ病氣ノ世話ヲスル、其爲ニ保險的方法デ、平素カラ或ル程度ノ保險料ヲ集メルト云フヤウナ、非常ニ精神的ナ、溫情的ナ意味ガ其處ニアル、行政的ナ性質ヨリモ、餘程其處ニ違ッタ所ガアルノデ、ヤハリ

リ此種ノ仕事ノ爲ニハ特別ニ一ツノ團體ヲ作ル方ガヨリ適當デハナイカ、御話ノヤウニ町村ニハ多クノ團體ガアッデ困ルト云フコトモ、是モ考ヘナケレバナラスコトデアリマスガ、併シ是ハ非常ニ重大ナ病氣ノコトノ世話ヲ親切ニスルト云フ立前カラ、何か一ツ別ニ團體ヲ作ル方ガヨリ適當デアラウト云フコトニナリマシテ、尙ホ社會保險調查會ニ於テモ御意見ヲ承リマシテ、サウシテ此町村ノ仕事トセズニ、別ニ團體ヲ設ケテ仕事ヲスルト云フコトニ相成ッタノデアリマス、併シ町村トハ出來ルダケノ連絡ヲ取ラセテ置クコトガ必要デアル、ヤハリ

町村長ハ特別ノ事情ノナイ限りハ、此組合ノ理事長ニナッテ貰フト云フヤウニ法ノ上デモ致シテ居リマス、町村長ニ依ッテ連絡ヲ取ッテ、サウシテ理事長タル町村長ノ下ニ於テ此組合會ヲ開キ、組合ノ理事會ヲ開イデ、サウシテ此病氣ノ世話ヲシテヤラウト云フ立前ニナッデ居ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、此仕事ノ性質ガ町村ノ一般行政的ノ性質ト餘程異ル所ガアリマスカラ、特別ニ組合ヲ作ッテ行キタイ、斯ウ云フ譯デアリマス

○石坂委員 私ノ伺ッタノハ、先日ノ速記録ニ付テ諒解ノ出來ル所ハ成ベク質問シタク

ナイノデアリマスガ、ソレガ諒解出來ナイカラ、今少シク詳カニ御答願ヒタイ積リデ御尋シテ居ル、只今大臣及ビ長官カラ御答ガアリマシタガ、私ハ市町村ニヤラセテ宜イデハナイカト云フノデ質問シタノデハナイ、何故市町村ニヤラセルコトガ出來ナ方カッタカ、私ハヤハリ自治民益ニ屬スル事務ハ、全部地方ノ自治團體ノ事務、地方自治ニ任セテ居ッタ宜イト思フ、是ハ大キイコトヲ言フノデハナイ 明治大帝ノ御頒布ニナッタ地方自治、隣保相助ノ御精神ニ基クモノデアル、隣保相助ノ團體ヲ助長スル爲ニ地方團體ト云フモノヲ作ッテ居ル、納メラレルモノハ全部其處ヘ納メルノガ本筋デアル、之ヲ分ケテ枝ニスルノハ間違ッテ居ル輓近成ベク之ヲ分ケテ、物ヲ煩雜ニシテ地方自治ト云フモノヲ弱メテ居ルコトヲ吾々頗ル遺憾ニ思ッテ居ル、何モ殊更ニ分ケヌデ宜イモノナラ、分ケズニ一纏モノニシテ置イタ方ガ宜イ、其點ニ於テ川島君ノ質問ハ私共ノ意ヲ得タ點デアル、内務大臣ハ之ヲ否定シテ居ラレルノデハナイ、之ニ付テハ十分調査シテ將來地方制度調査會等ニ於キマシテ是等ハ十分研究スル必要アルカト思ヒマス、是ニ於テモ幾分力擬ヘテアリマス、内務大臣ハ先ヅ／＼デ御通りニナッテ居ル

大藏大臣ハ差當リ増税スルト云フノデ、此林内閣ハ差當リト、先ヅ／＼ノ内閣デアルト思ッテ居ル、斯ウ云フコトデハイケナイ、サウ云フ御考ハ、今ヤハリ根本的ニ御考ヲ御立デニナラスト——私ハ隣保團結ノ美風、艱難相扶ケ疾病相救フト云フ趣旨ハ是コソ民益ノ趣旨デアッテ、町村ノ根幹ヲ成スモノデアル、町村ノ核心ニ觸レルモノト考ヘル、殊ニ此組合ノ事務ハ醫療バカリデアリマセヌ、健康保險ニ付テ、健康ノ増進スルコトニ付テ、體位ノ向上スルコトニ付テ事業ヲ營ムコトガ出來ルト考ヘテ居ル、殊ニ又死亡シタ場合ニハ弔慰金ヲ出ス、子供ガ生レル時ニハ産婦ヲ世話シテヤル、必シモ病氣ニ罹ッタ時ダケデハナイ、色々町村ノ醫事衛生ニ關シテ世話ヲ燒ク組合ニナルノデアルカラ、此事務ヲ營ムガ爲ニ舉ゲテ市町村ノ事務ニ移スコトガ出來ヌノカ、ソレガ合點ガ行カヌ、其處ガ十分合點ガ行ケバ、ア、サウデスカ、分リマシタト云フヤウニナルカモ知レマセヌケレドモ、只今ノ御説明デハマダ私合點ガ行キマセヌカラ、モウ一應踏込ンデ御明答ヲ仰ギタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 私ハ今速記録ヲ見マシタガ、私ノ當時ノ答辯ハ概括的ニ申シマシタ、地方自治團體等ニ於テ段々ト色々團體ガ出來テ行クコトハ感服セヌデハナイカ、是ハ御尤ナ話デアリマス、此點ニ付テハ十分考慮シヨウ、産業組合ノ仕事ト云フヤウナコトニ付テハ考慮シヨウ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ、國民健康保險組合其モノニ付テノ御答デナイヤウニ思フ、國民健康保險組合ニ付キマシテハ、ヤハリ將來市町村ノ仕事トシテヤラウト云フコトハ申上ゲテ居リマセヌ、今速記録ヲ見テモサウ云フ風ニナッテ居ル、國民健康保險組合ノ事業ハ只今私カラ申上ゲ、又政府委員カラモ御答致シマシタヤウニ、今ノヤウナ隣保相助ト云フヤウナ點、又仕事ガ兎モ角病氣ヲ癒シテヤルトカ云フヤウナ、マメニヤッテ行カナケレバナラス、又世話ヲシテ行クト云フヤウナコトデアリマシテ、却テ其市町村役場ト云フヤウナ一種ノ御役所仕事ヨリモ、共同一致シテヤッテ行ク方ガ宜イ、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマス、當時川島サンニ對スル私ノ御答ハ、一般的ノ團體ト市町村自治團體ニ對スル關係デアリマシテ、國民健康保險組合ニ付テハヤハリ將來考慮スルト云フコトハ申上ゲテ居ラヌヤウニ思ヒマス

○石坂委員 然ラバ私共ハ尙更疑フ起シテ來ル、此質問應答ハ全部國民健康保險組合ニ屬スル質問應答デス、決シテ川島君ノ質問ハ枝葉ニ趨ッテ居ルモノデハナイ、ソコデ段々元ヘ戻ッテ來ルト、市町村ノ事務ニ移スノガ適當デハナイカト云フ十分含蓄アル質問應答デアルノデアリマス、私共ハ末ノ最後ノ結論ヲ見テ、大臣ノ御答辯ト云フモノヲ諒解シテ行クノデアリマス、地方自治ニ何ノ爲ニ之ヲ移スコトガ出來ナイカト云フコトカラ、川島君ハ種々ノ例ヲ舉ゲテ問ウテ居ラレル、單ニ末ヲ抑ヘテ、其時ノ答辯デアルカラト云フコトデハ、吾々ハ一層其不審ガ高マッテ來ルノデ、尙ホ一層質問ヲ重ネナケレバナラナイノデアリマス、只今市町村ノ事務ハ御役所式ダト云フコトヲ仰セラレタガ、大臣初メサウ云フヤウナ考デ居ラレルカラ、今日地方自治ト云フモノガ振ハナイ、又全部中央ニ依存シテ、何デモカナッテ居ル、所謂金ハ中央カラ貰フベシ、仕事ハ官廳式ニヤルベシト云フヤウニ町村長ウニ考ヘルト大ナル間違デアル、地方自治團體ノ者ガ、地方ノ公民ガ全部相寄ッテ各、其地方事務ヲ、處理シテ行ク所ニ妙味ガアル、然ルニ大臣ハ地方ノ町村ト云フモノハ役場デアッテ、自ラ何處カノ役所ノ代理ノヤ

ウナコトヲシテ居ル、是ハ今迄サウナッテ居ルカラ、之ヲ是正スル御考デ、成ベク含蓄アル所ノ所謂 明治大帝ノ御頒布ニナッタ隣保相助ノ機關ヲ形造ル所ノ、自治民益ヲ旺盛ナラシムル所ノ、地方ニ潤アル所ノモノニ之ヲ育テ直ス考デナカッタナラバ、私ハ内務大臣トシテ尊敬スルコトハ出来ナイ、河原田サンハ私ハ非常ニ尊敬シテ居ル方デアッテ、遠ク見テモ近ク見テモ丸々ト肥ッテ居ラレテ、實ニ私共親ミ易イ、答辯セラレテモ腰ハ低イシ、親切デアアル、所ガイザトナルト飄簞鯨ヲ逃ゲテシマフ、ドウカ逃ゲナイデ、眞面目ニ正直ニ御答願ヒタイ、町村ハ役場デアアル、官廳式デアアルト云フヤウナ御解釋ハ私ハ根本的ニ間違ッテ居ルト思フ、地方自治ト云フモノハサウ云フモノデハゴザイマセヌ、假令町村長ガ椅子ニ腰持ケテ事務ヲ執ッテ居ラウガ、或ハ疊ノ上ニ居ラウガ、ソレハ差支アリマセヌ、其心ハ地方自治ノ下ニ地方自治團體ノコトハ治メテ行ク所ニ妙味ガアル、ソレヲ誤解サレテハ、内務大臣ガ地方ヲ監督ナサル所ノ其根本精神ヲ第一ニ疑ハザルヲ得ナイ、其點ニ於テ今一應ノ御考慮ヲ煩スト同時ニ、尙ホ改メテ私ハ——此質問應答ナルモノハ單ニ川島君ガ地方自治團體ノ構成ニ付テ一般的ニ聞イ

タノデアアルカラ、ソレニ對スル答デアッテ、是ハ國民健康保險ニ關係ノナイモノ、如ク御考ニナッテ居ルト大變間違デアアル、私共ハ此地方自治團體ニ付テノ將來ノ行政機構ニ付テハ、地方制度ニ委セルト云フコトハ、之ヲ遡テ國民健康保險ノ問題モソレト共ニ解決シ得ルモノ、如ク考ヘテ居タノデアアル、ソレデ大變私ハ此點ニ付テ内務大臣ノ御答辯ニ遺憾ノ意ヲ表セザルヲ得ナイヤウニナッテ來ル、私ノ質問モ何カ飄簞鯨ノヤウデアアルガ、サウデハナイ、私ハ何處マデモ一生懸命ニ聞イテ居ル、何處マデモ眞面目ニ此問題ヲ聞イテ居ルノデアリマス、サウ云フ地方ノ艱難相扶ケルト云フヤウナ仕事ハ、別ノ團體ニ委セルト云フ考ガ間違ッテ居ル、艱難相扶ケ、疾病相救フ事務コソ地方自治デアアル、サレバコソ地方町村ト云フ一ツノ區域ヲ取ッテ實施サレル、ソレデナケレバ此特別組合ノヤウニ、唯關係者ヲ、志ノ合ッテ者ヲ何處デモ、東京デモ、大阪デモ一緒ニ持ッテ行ッテ差支ナイ、サウデナク、全國的ニ組合ヲシナイデ、地方區域ヲ限ルト云フ所ニ、又自治的ニナル所ニ肝腎な要素ガ備ッテ居ルト私ハ考ヘル、此點ニ付テモウ一應御説明ヲ仰ギタイ、殊ニ又役場ガ官廳式ダト云フ御言葉ハ、是ハドウ云フ考

デアリマセウカ、能ク一ツ御考ノ上デ御明答ヲ仰ギタイ

○河原田國務大臣 役場ガ役所式ト云フコトヲ私が申シマシタ、役所式ト云フコトハ必シモ役人式、官僚式ト云フ意味デハアリマセヌ、ヤハリ一ツノ役所トシテ、サウシテ正確ニ事務ヲ扱ッテ居ル、或ハ戶籍ノ事務モアル、或ハ出征ノ届出モアル、ソレ等ヲヤッテ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトガアルノデ、サウ云フヤウナ所デ、例ヘバ今申上ゲマシタヤウナ國民健康保險組合ノ仕事、相扶共濟ノヤウナ仕事ヤッテ居ル所マデ持ッテ行クト云フコトハ、マダソコマデノ必要ハナイト言ッタノデアリマス、私ガ役所式ガ宜イト言ッタノデヤナイ、成ベク役所ト云フモノハ、民衆ニ能ク接シテ仕事ヲヤッテ行クト云フコトガ無論宜シイノデ、唯正確ニ色々ナ仕事ヲ拂ラシテ行カナケレバナラヌ仕事ガ澤山アルノデアアル、私ノ方カラ言フト、何デモカンデモ市町村ノ色々ナ仕事ハ、段々ト別ナ團體ニ持ッテ行クト云フコトモ宜クアリマセヌ、ト共ニ何デモカンデモ或ハ市町村ノ自治團體ヘ持ッテ行クトハ、是ハ考ヘナケレバナラヌ、自ラ市町村ト云フ團體ガアリ、又別ニ或ハ團體ナリ、法人ガアッテ、其調和安排ヲ得テ、サウ

シテソコニ國民ノ乃至社會ノ發達ガアルト思ヒマス、一方ニ何デモカンデモ市町村ニ持ッテ行クト云フコトハイカヌト共ニ、其仕事ノ全部ヲ色々ナ團體ニ持ッテ行クトハイケナイ、ソコノ安排調和ヲ得ルコトガ行政ナリ、政治ノ要諦デアルト思ヒマスガ、今ノヤウナ國民健康保險組合ノ仕事ハ、先程私が申上ゲマシタヤウニ、又政府委員カラ御説明ヲ申上ゲマシタヤウニ、共濟相助、所謂昔ノ五人組ト云フヤウナ考ヘ方デ仕事ヲヤッテ行クトコトガ適當デヤナイカ、ヤハリ町村役場ト云フモノヲ離レテ、一ツノサウ云フ團體ガ出來ルノガ宜イノデヤナイカ、是ハ先程政府委員カラ御説明申上ゲマシタヤウニ、或ハ社會保險調查會、斯ウ云フ方面ノ色々ナ人ヲ網羅シタ、權威者ヲ網羅シマシタ會等ニ於キマシテモ、ヤハリサウ云フ市町村ト云フ自治團體ヲ離レテ、ヤハリ別個ノ團體デヤッテ行クノガ適當デアラウ、斯ウ云フコトヲ結論ニ於テ得テ居ルノデアリマスカラ、是ハ大體ニ於テヤハリ今日ノ世ノ中ノ一ツノ、マア輿論ト言ヒマスカ、一ツノ意見、適當ナ意見、斯ウ云フ風ニ見テ宜イノデヤナイカト私ハ思ヒマス、或ハ御意見ノ相違ニナッテ洵ニ恐縮カモ知レマセヌガ、サウ云フ風ニ吾々共ハ考ヘテ居ル

ノデアリマス

○石坂委員 私ハ今大臣ト二三回意見ヲ交換シタダケデ、意見ノ相違トシテ立別レルコトハ好ミマセヌ、大臣ノ御明答ニシテ私共ガ承知シ得ルナラバ、甘ンジテ其説ニ傾聴スルケレドモ、市町村ノ事務ト違フト仰セラレルニ至ッテハ、何處マデモ私共ハ氷解出来ナイ、市町村ト云フモノハ、土地人民ヲ支配シテ居ル、其土地人民ノ生命ニ屬スル問題ヂヤナイカ、牛ノ骨ヤ馬ノ骨ヲ扱フトハ違フ、大事ナ町村ヲ組成シテ居ル所ノ國民、市町村ノ人民ノ保健ノ問題デアル、而シテ此組合ノ仕事ト云フモノハ、正ニ健康増進ノ問題ニモ觸レテ行クノデアリマス、ソレデ市町村ノ事務ニスルコトハ、是ハ違フ、斯ウ云フコトハ私共ハ今ノ御説明デハ満足出来ナイ、組合ト云フモノガヤツタ方ガ、他ニ斯ウ云フ都合ノ好イ所ガアル、斯ウ云フ風ニ市町村ノ事務ト離レタコトニナルカラ、茲ニ利用組合ガ起ッテ來タリ、又ソレニ付テ醫療組合ト云フモノガ問題トナッタリ、醫師トノ間ノ問題ガ起ッタリ、又實業ノ問題ガ起ッタリ、種々様々ナ派生的ナ問題ガ起ルノデハナイカ、私共ハ此問題ハ全ク地方事務ニ移ス所ノ恰好ナ事務デアルト考ヘル、意見ノ相違ト仰セラレルナラバ、

ソレマデノ話デアルケレドモ、私ハ意見ノ相違デモアルマイト思ヒマス、大臣ハ他ヲ顧ミテ之ヲ言ウテ居ラレルノヂヤナイカ、瓢箪鯰デハナイカ、若シ考ヘラレテ是ハ町村ノ事務デアルケレドモ、便宜斯ウシナケレバナラスト云フナラバ、私ハ聞エルノデアリマス、ソレヲ事務デナイノデアルト仰セラレルカラ、吾々ハ何處迄モ聽イテ置カナケレバナラス、是ハ明治大帝ノ御精神ニモ、斯ウ云フコトハ當然含ンデ居リマス、全然含ンデ居ル、ソレヲ内務大臣ハ是ハ町村ノ事務ト違フト仰セラレルト、是ハモウ十分明カリヲ正サナケレバ吾々ハ之ヲ承知出来ナイ、内務大臣トシテ尊敬スルコトハ出来ナイ、私ハ内務大臣トシテ尊敬シテ行キタイ、ドウゾモウ一度是ハ市町村事務デアルケレドモ、是ハ便宜斯ウスルノデアルト云フ御答辯ガ得タイ、私ハ其事務ト全然離レテ居リマスガ、何デモカンデモ町村デ片付ケテ行ケバ宜イト云フ論者デハアリマセヌ、ソコハ取捨選擇シナケレバナラス、併ナガラ私ハ洵ニ市町村ノ事務トクッ付ケテモ宜イモノモアルト思ヒマスガ、市町村ノ人民ノ健康ヲ増進シテ行ク、之ヲ除イテ町村ノ事務ガアルノデスカ、ソレヲ段々敷衍シテ行クト、内務省ノ事務デモナイト云

フコトニナリハシマセヌカ、内務省ノ事務デモナイトスルナラバ、是ハ誰ガ扱フカ、ソコヲ能ク考ヘテ貰ヒタイ、内務省ノ事務ニナルト云フコトハ、内務省ノ内務行政ノ範圍デアルト云フコトカラ起ッテ來ル、サウナッテ段々下ヘ下ッテ行ク、地方廳カラ下ヘ下ッテ、下級團體ノ市町村ノ事務ニナルト云フコトハ當然デアリマス、市町村ノ事務デナイト云フナラバ、内務大臣ガ之ヲヤルト云フノガ間違ッテ居ル、ソコヲ能クモウ一度明答ヲ煩ハサナケレバナラス

○廣瀨政府委員

洵ニ恐縮デスガ私カラ一寸付加ヘテ置キタイト思ヒマス、此仕事ヲ組合ヲ設ケテ特ニ組合デ致サウト云フノハ、斯ウ云フ譯デアリマス、先ヅ平タク申シマス、ドウモヤハリ、此病人ノ御世話ヲスル、一面保險料ヲ取ル、ソレカラ御醫者サント契約シテ、保險金ヲ取ルト云フ、病人ノ御世話ヲスルト云フコトガ中心デアリマス、ソレカラマア保健施設、或ハ此病氣ノ豫防ノヤウナ仕事モ致シマスガ、主トシテ病人ノ世話ヲスルト云フ、マメ／＼シイ働キヲスルト云フコトガ主デアリマス、サウ云フヤウナ種類ノ仕事ニ於キマシテ、ヤハリ其種ノ受益者ノ考ヲ能ク現スニハ、ドウモ町村會ト云フヤウナ形ヨリモ、ヤハリ

組合ノ理事會ト云フヤウナモノ、或ハ組合會ト云フヤウナモノ、方ガヨリ恰好ニ思ハレル、病氣ノ御世話ヲスルト云フ點、竝ニ其病氣ノ世話ヲ受ケル者ノ意思ヲ能ク反映セシメルニハ、町村會ト云フヤウナ此一般行政事務ノコトヲ主トシテ致シマスル機關ヨリモ、組合會ヲ開イテ、サウシテ仕事ヲサセル方ガヨリ適當デアラウ、斯ウ云フノデ致シタノデアリマス、即チ組合ヲ開キ、組合ヲ設ケ、組合會ヲ開イテ、サウシテ被保險者ノ意思ヲ能ク反映セシメルト云フコトニサセルコトガヨリ適當デアルト、斯ウ云フ意味デ致シタノデアリマス

○石坂委員 内務大臣ノ町村役場ノ事務デナイト云フノハ、マダ御明答ガナカタヤウニ思ヒマスガ、今色々社會局長官カラ御答辯ガアリマシタ、私共ハ此立法ニ付テ強イテ維持セラレル爲ニ、マア辯ヲ弄セラレルモノナラバ是ハ致シ方アリマセヌケレドモ、腹ヲ割ッテ仰セラレルコトハ私ハ一向差支ナイコト、思ヒマス、ソコデ事實上ノ問題カラ考ヘテ見マスルト、町村會長若クハ町村長トナル者ト、此組合ノ理事、組合ノ評議員ニナル者トハ人ガ違フノデアリマスガ、大部分同ジ人ガナッテ來ルト思フノデアリマス、ソレヲ別ナコトニ名稱ヲ付ケ

テ、別ノ組合ヲ設ケナケレバナラヌト云フコトハ、茲ニ事務ノ錯雜、繁文縟禮ト云フモノガ生レテ來ルノデアリマス、成ベク簡易化シテ、サウシテ、而モ其仕事ニ依ッテ地方自治ノ繁榮ヲ來タスト云フコトニナルナラバ、成ベク其方ニ依ッテ方宜イト私ハ考ヘル、町村ハ事ノ繁雜ナルノニ實ハ今日ハ苦シシデ居ルノデアリマス、ソレハドウ云フコトカラ煩雜ニナルカト云フト、官廳ノ仕向ケ方ニ依ッテサウナッテ來ル、ソレヲ成ベク單一化シテ、能ク自治ノ事務ヲ片付ケテ行キヤウニシタナラバ、地方事務ト云フモノモ一層榮エテ行ク、斯ウ云フコトニナルノデハナイカ、何デモカンデモ、馬ノ草刈マデ役場デヤレト言フノデハナイ、人間ノ大事ナ生命ニ關スル事デアルカラ、現ニ市町村ニハ衛生部ト云フモノモアリ、又金ヲ集メルニ付テハ收入役、又ソレヲ輔佐スル所ノ徵收係ト云フ者モ居ル、サウ云フ者ニハ事ヲ缺カヌ、ダカラ此爲ニ人ヲ殖ヤス必要モナイ、内務省ハ此爲ニ特ニ社會局ニ事務官ヲ殖ヤストカ、屬官ヲ殖ヤストカ云フコトヲシ、又府縣ニモサウ云フコトヲナサルカラ、町村モサウ云フコトヲスルト御考ニナッテ居ルカモ知ラヌケレドモ、是ハ市町村ニハ實ニ不便デアル、成ベク單一化

シテ、サウシテ仕事ノ片手間ニスルヤウニスルコトガ市町村モ希望スル所デアラウト考ヘル、是ニ於テ私ハ準備工作ヲシタカト云フコトヲ質問シテ居ル、總テ私ハソコヘ網羅シテ居ルノデドウモ——一體市町村制ヲ布イタ頃ハ社會局ナドハナカッタ、内務省一本デヤッテ居ッタ、ソレデスカラ、吾々ハヤハリ斯ウ云フ仕事ハ市町村ノ事務デアルノハ當然ノコト、思フガ、ソレデ後デ出來タカラ、是ハ町村ノ事務デナク、別ノモノデアル、社會局ノ事務ト云フモノハ市町村ヲ離レタモノデアルト云フ風ニ別箇ニ考ヘルコトハ大ナル間違デアル、ソナ事ヲ思ウデオキデニナル譯モナカラウガ、此處デ答辯ヲ爲サレル時ニ、折角斯ウ云フ案ヲ立テタノダカラ、之ニ缺點ヲ見付ケラレテ通サレナクテハ困ルカラ、成ダ牽強附會ノ辯ヲ立テ、堅白異同ノ辯ヲ爲サレテ、サウシテ之ヲ通サウドセラレルノハ甚ダ迷惑デアル、私共ハ河原田サンノ本心ヲ此處ニ暴露セラレテ赤裸々ニドウモソレハ惡カッタガ、斯ウ出來タモノハ仕方ガナイカラ、先ヅ——是デ通シテ吳レト仰セラレルナラバ、吾々モ分ッテ居ルケレドモ、サウ云フ風デナシニ、ドウモ町村ノ事務ト違フト云フヤウナ差別待遇ヲ爲サルト云フヤウナコトガ

アッテハ、吾々ハ斷然承知ガ出來ヌノデ「町村會議員ハ墮落シテ居ッテ仕様ガナイノダ」ト呼フ者アリ」ソナ事ハ別ダ、君ダケ聖人ノヤウニ思ッテモ駄目ダ、駄目ナラ駄目ノヤウニ内務省ハソレヲ改メルヤウニシナケレバナラヌ、其爲ニ内務大臣ガ居ル、府縣知事モ監督シテ居ル、墮落シテ居ルカラト言ウテ、日本人扱シナイト云フヤウナコトハイカヌ、吾々ハ同胞デアル、ドンナ風ニデモソレヲ直シテヤルヤウニシナケレバナラヌ、サウ云フ者ヲ度外視スルヤウナコトハイケナイ……

○添田委員長 私語ヲ許シマセヌ、靜肅ニ……

○石坂委員 君ニ聞イデ居ルノデヤナイ、君ハ默ッテ居レ、内務大臣ノ答辯ヲ聞イテ居ル、ソレヲ妨害スルト質問ガ長クナル

○河原田國務大臣 私ハ此事務ガ性質上市町村ノ事務デナイト云フコトヲ申シマセヌ、市町村ノ事務ト云フモノハ、石坂サンノヤウナ地方事務ニ御堪能ナ方ニ申上ゲル必要ハナイ位デアリマスガ、要スルニ何ガ委任事務デアルカ何ガ委任事務デナイカト云フコトハ中々區別ハムヅカシイコトデ、國家ガヤレバヤハリソレハ委任事務デ、市町村ノ事務ニナルノデアリマスカラ、性質

上はハ絕對ニ市町村ノ事務デナイト云フコトハ申サナイガ、何デモカンデモ市町村ヘ持ッテ行クコトモ亦考ヘナケレバナラヌ、先程來私ガ申上ゲルヤウニ、仕事ガ餘リ分レルコトモイカヌガ、餘リニ何デモカンデモ市町村ヘ集中スルト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、其間ニヤハリ取捨按排ヲ致スト云フコトガ行政上必要デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルコトハ先程申上ゲマシタ通りデアリマシテ、健康保險組合ノ只今問題ニナッテ居ル健康保險事務ハ、ヤハリ先程來申上ゲマシヤウニ、ヤハリ是ハ市町村ノソレ自體ノ事務ヲ離レテ、組合トシテヤラセル方が共濟相扶ノ精神ニモ適ヒ、又事柄モ圓滑ニ行クデアラウ、斯ウ云フ風ニ私共ハ見ル次第デアリマス、決シテ性質的ニ市町村ノ事務デヤナイト云フヤウナ意味ダハナク、サウ云フ點ニ於テ其方ガ便利デアル、性質的ニ何ガ市町村ノ事務デ、何ガ市町村ノ事務デナイト云フコトヲ區別スルコトハ、是ハ非常ニムヅカシイコト、思ヒマス

○石坂委員 私ハ徒ニ辯ヲ重ネルコトヲ好ム者デハナイノデス、先程私ハ開會ノ初ニ於テ一寸申上ゲマシタ如ク、我國ノ市町村ト云フモノハ——市ハサウデハアリマセヌケレドモ、町村ニ於キマシテハ如何ニモ小

サイノガ多イ、北海道デアルトカ、鹿兒島ニ於テハ非常ニ大キナ村ガゴザイマスカラ宜イケレドモ、吾々ノ選舉區ナドニ於テハ餘程小サイ町村ガアル、サウシテ其小サイ町村ハ益、小サクナッテ行ク、山間僻地ノサウ云フ町村ヲ私ハ現ニ頭ノ上ニ浮ベマシテ、サウシテ之ヲ隣ノ村ト組合セテ、此組合ヲ適用スルコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ考ヘルト、中々サウハ行カヌヤウニ思フ、サウナルト云フト、組合ト云フモノガ出來ナケレバ、ドウシテモサウ云フ所ハ法律ノ恩典ヲ受ケルコトガ出來ナイ、市町村ノ事務ナラバ立コロニソレガ出來ル、是ハ本法ヲ普及發達セシメル爲ニ、大變ナ岐レ路ニナルノデアリマス、其事ヲ御考ニナラナイデ、單ニ之ヲ何デモカンデモ町村ニ片付ケルノハ宜シクナイト云フ老婆心カラシテ、左様ナ御考ニナッテ居ルナラバ、是ハ却テ最良ノ引倒シデアル、私ハ其點ニ於テ幾ラ論難シテ居リマシテモ埒ガ開キマセヌカラ、餘リ諄々シク申上ゲル必要ハナイノデスケレドモ、私ハ本氣デ言ウテ居ル、内務省ハ此事務ヲ市町村ノ事務ニスルコトハ適當デナイト仰セラレケレドモ、今他ノ同僚カラ御注意ニナッタ所ヲ聞クト、濟生會ノ事務ナンカハ皆町村ガヤッテ居ル、内務省ノ

好キナモノハ片付ケテ置イテ、嫌ナモノハ別ニスル、町村ダッテ自分ノ町村ニ屬スル住民ノ健康ニ屬スルヤウナモノハ萬難ヲ排シテヤリマス、サウシテ同じ人ガヤリマス、別ニ他ノ者ガ來テ仕事ヲ見テ呉レルノデヤナイ、之ヲ單一ニスル意味ニ於テモナゼ之ヲ町村ノ事務ニ出來ナカタカ、此點ヲ御伺シタノデアリマスガ、幾ラ經ッテモ際限ガアリマセヌカラ、其點ハ暫ク私ハ分ラヌナリデ進ンデ行クヨリ仕方ガアリマセヌ

○中崎委員 議事進行デ一寸……

○添田委員長 中崎君

○中崎委員 私ハ本案ヲ審議スルニ當リマシテ、洵ニ忌ハシイヤウナ言葉ヲ内務大臣ニ申上ゲテ、サウシテ内務大臣ノ御答辯ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス、ソレハ今朝九時頃デアリマシタカ、私ノ旅館ニ三名バカリノ青年ガヤッテ來ラレタサウデアリマス、而シテ其言フ所ハドウシテモ私ニ會ヒタイ、斯ウ云フコトヲ言ハレタサウデアリマス、私ノ旅館ノ女中ガソレヲ氣ヲ利カセマシテ、先生ハモウ御出掛ニナッテシマッタト言ウタ所ガ、ソレナラバ毎朝來ルゾ、サウシテ中崎代議士ハ國民健康保險法案ニ反對ダサウデアルカラ、吾々ハ非常ニ怒ッテ歸タト云フコトヲ、歸ッテ來タナラバ傳

ヘロ、而ジテ毎朝來ルゾト言ハレテ歸タト云フノデ、私ニ其事ヲ告ゲラレタ、偶、同僚青木君ニ其話ヲシタ所ガ、青木君ノ所ヘハモ五人モ其青年ガ押掛ケテ居ルト云フ、其名刺ヲ見マスルト三條市ノ者ラシカッタノデスガ、是ハマサカ私ハ内務省ガサウ云フコトヲサセテ居ルトハ思ハヌケレドモ、併シ私共ニ對シテ國民健康保險法案ニ反對デアルト云フコトダカラ、怒ッテ歸タト云フヤウナコトヲ、青年共、ガ三人、五人ト云フ隊ヲ成シテ、旅館或ハ旅宿ヲ歩クト云フヤウナ事ハ、洵ニドウモ河原田内務大臣ノ管轄下ニ於ケル警視廳ニ於テドンナモノデセウカ、斯ウ云フ事ニ付テ一ツ内務大臣ハ御承知ニナッテ居ルカナッテ居ラヌカ、マア恐ラク御承知ニナッテ居ラヌダラウト思ヒマス、本案ヲ審議スルニ付テ、此問題ニ反對ヲ表スルト云フヤウナコトヲ誰ニモ私ナドハ言ウタコトハナイ、本案ニ付テハ徹頭徹尾賛成デアル、併シ之ヲ通過セシムルノニハ、其摩擦點ヲ緩和シナケレバイカヌト言ウテ居ルケレドモ、併シソレ等ヲ捉ヘテ、中崎代議士ハ本案ニ反對デアルサウダカラ、吾々青年ハ非常ナ憤激ニ堪ヘナイト云フヤウナ態度ヲ以テ、三人トカ五人トカ云フ者ガ隊ヲ成シテ、サウシテ代議士ノ旅宿ヲ訪問シテ歩クト云

フヤウナ事ハ、洵ニ是ハ穩カデナイト思フ、サウ云フ事デアレバ、本案ノ審議上是ハ由由シキ事デアッテ、吾々ハ審議ヲ或ハ御遠慮シナケレバナラヌト云フヤウナ事ニナルカモ知レナイ、此點ニ付テハ内務大臣ハ責任ノアル一ツ御答辯ヲ私ハ要望致シタイト思ヒマス

○河原田國務大臣 面會ヲ強要スルコトノイカヌト云フコトハ、警察犯處罰令ニ明瞭書イデアリマス、デアリマスカラ若シサウ云フ事、面會ヲ強要スルト云フコトノ事實ガアレバ、私ハ之ヲ嚴重ニ取締リ、又サウ云フ事實ガアルナラバ、直接ニアナタ方カラ警視廳ナリ、何ナリニ電話ヲ御掛ケ下サツテ、十分ナ取締ノ御要求ヲ願ヒマス

○中崎委員 只今ノ内務大臣ノ御答辯ニ依リマスルト、直接ニ警視廳ニ電話ヲ掛ケテ取締ヲ要求セヨ、斯ウ云フ御話デアリマシタ、是ハ左様ナ事ガアルナラバ、内務大臣ハ寧ロ恐縮シナケレバナラヌト私ハ思フ、ソレヲ吾々ニ向ッテ、サウ云フ事ガアッタラ警視廳ニ請求シタラドウカト言ハレマスガ、ソレハ當リ前ノコトデ、何モ内務大臣ノ御指圖ガナクテモ、吾々ニ危害ヲ加ヘヨウト言ヘバ、ソレハ直接間接ニ相當ノ手續ヲスル、併ナガラ本案ヲ議スルニ當ッテ、此

本案ヲ骨子トシテ、サウシテ其青年共ガ之ニ喙ヲ容レテ、贊成デアルトカ或ハ反對デアルトカ云フヤウナコトヲ鳴ラシテ、吾々ニ面會ヲ強要シ、而シテ之ニ反對デアルトカ、憤激シテ居ルトカ云フヤウナ言葉ヲスルニ付テハ、内務大臣ハ大イニ恐縮シナケレバナラヌト私ハ思フガ、ソレニ出デズシテ、吾々ニ唯警視廳ニ要求シロト云フヤウナコトハ、洵ニ是ハ冷酷ナ冷淡ナ答辯デアルト云フコトヲ私ハ申上ゲテ置キマス

○河原田國務大臣 私ノ申シタコトヲ能ク御翫味ヲ願ヒタイ、私ハサウ云フ者ヲ十分取締ル、更ニ尙ホサウ云フ者ガアツタラ、警視廳ナリ警察ナリニアナタノ方カラ仰シヤツテ下サイマシト云フコトヲ申上ゲテ居ル、私ハサウ云フ者ヲ決シテ取締ラヌト云フコトハ申シマセヌ

○中崎委員 ドウゾ嚴重ナル取締ヲ願ヒマス

○河原田國務大臣 承知シマシタ

○加藤委員 只今中崎君カラ御話ガアリマシタガ、私モ今朝程五六人ノ猛烈ナ青年ガ訪ネテ來マシテ、面會ヲ強要致シマシタ、一寸會ヒマシタ、過激ナル言辭ヲ以テ吾々ニ、本案ニ反對スルモノデアルガ故ニ、速ニ原案ヲ無修正デ通過サスベシト云フ意見

デアリマス、併シ彼等ハ非常ナ興奮ノ狀態デアリマシテ、普通ノ青年トハ異ニシテ居リマス、此案ニ彼此レ言フ者ハ眞ニ國民ノ敵デアル、アナタ方ノ方デハ二十萬圓ノ金ヲ取ツテ居ル、吾々ハ衷心ヨリ信ジテ居ル、斯ウ云フコトヲ彼等ハ信ジテ居ルカドウカ知リマセヌガ、彼等ノ今朝程ノ態度、興奮ヨリ見レバ、私ハ彼等ハ信ジテ居ルガラウト思フノデアリマス、何人カ斯ウ云フコトヲ流布シテ居ルニ相違ナイト思ヒマスガ、

是ハ以テノ外デアル、其結果ドウ云フコトニナルカ、今朝程ハ私ハ君達歸レト言ツタ、中々歸ラナカッタ、其内歸リマシタガ、彼等ガ、斯ウ云フ興奮ノ狀態デ居リマス、彼等ハ吾々議員ノ一部ノ者ガ、二十萬圓ノ金ニ依ツテ動カサレテ居ルモノナリト確信シテ居ルノデアリマス、是ハ實ニ由々シキコトデアル、斯ウ云フコトヲ流布シタ者ハ怪シカラヌノデアリマスガ、斯ウ云フコトニ付テ内務大臣ハ即刻御取締ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ感達ヒカラ色々ナ事ガ出來ルノデアリマス、三・二六事件、五・一五事件皆然リ、彼等ハ二十萬圓ノ金ガ醫師會カラ出テ居ル、アナタ方ガ取ツタト云フ譯デナイガ、之ニ依ツテ左右サレルノデハ議會ヲ呪ハザルヲ得ナイ、斯ウ云フコトヲ彼等ハ信ジテ居リ

マス、内務大臣ハ輕ク面會ヲ強要シタト云フヤウナコトダケニ思ハズシテ、斯ウ云フ誣説ヲ流布シテ居ル者ニ對シテ、相當ノ取締ヲサレタイト思フノデアリマス

○青木委員 私モ脅迫ヲ受ケタ一人デアリマス、私ノ宿ヘハ今朝六時、マダ私が寢テ居リマスル最中ニ、五人ノ若者ガ來リマシテ、青年産業聯盟ナル肩書ノ名刺ヲ持チマシテ、是非共面會シナケレバナラヌト云フ、私ハマダ寢テ居ルト云フコトヲ申シマシタガ、一目デモ宜イカラ出會シテ呉レト云フノデアリマシタノデ、態、青年ガ來タコトデアルカラト、私ハ自分ノ寢室ニ通シテ是ト出會ツタノデアリマス、所ガ彼等ハデント坐リ込ンデ、今加藤君ノ言ハル、通り、洵ニ興奮ノ態度デ、國家ノ選良タル者ガ云々、國家ノ選良タル者ガドウシタ、國家ノ選良タル者ガ何ガ故ニ第九條削除ニ贊成スルカ、是ハ怪シカラヌコトヲ言フデヤナイカ、國家ノ選良ナルガ故ニ九條ハ是正シナケレバナラヌト云フ意味デ削除ヲ主張シテ居ル、オ前ガ國家ノ爲デアル如ク、俺モ國家ノ爲ダ、是ガ僕ノ信念ダ、君等ハ退レ、一目はデ出會ツタカラ退レ、ナニ退ルカト云フノデ、相當強硬ナル態度デアリマシタガ、私ガモウ構ハナカッタノデ、致シ方ナク彼等

ハ歸ツタ、一ツ間違ヘバ暴力行爲ニモ出デン態度デアツタコトハ、私ノ宿ノ女中モ認メテ、實ハ戦々兢兢シテ居ッタ次第デアリマス、是ハ今日丁度内務大臣ニ内々御目ニ懸ッテ、御話ヲシヨウト考ヘテ居リマシタガ、時偶、議場ニ斯様ナ御話ガ出マシタカラ、私モ附加ヘテ申シマス

○渡邊委員 私ノ方ハ左様ナ脅迫的ノ訪問ヲ受ケテ居リマセヌ、併シ文書ニ依ツテ非常ナ侮辱、或ハ人ヲ誣ヒルヤウナ宣傳ヲサレテ居ルノデアリマスガ、其點ニ付テ内務大臣ニ少シ御參考ニ御話ヲシテ置イテ、又御意嚮ヲ承リタイト思ヒマス、實ハ今ノ青木君、加藤君等ノ脅迫的ノ訪問ヲ受ケタト云フ風ナ事件ハ、嘗ツテ米穀自治管理案ガ昨年、一昨年ノ議會デ問題ニナリマシタ時モ、サウ云フ事態ガアツタノデアリマシテ、其當時米穀業者ガ運動ヲスル場合ニハ、警察デ酷イ取締ヲ爲サツタノデアリマス、過去ノ事ハモウ申シマセヌガ、非常ナ酷イ取締デアリマス、是ハ内務大臣モ或ハ間接ニ御承知カモ知レナイ、一々檢束シタリ、隨分酷イ取締デアツタ、所ガ産業組合側ノ方ハ、是ハ地方長官ガ獎勵ヲシテ上京サシテ、オ前ノ縣カラハ何人出セト云フ風ナ命令ヲシテ、旅費マデ出シテ、サウシテ議會開會中

デアルニ拘ラズ大會ヲ開カセテ、商人ノ方ヲ壓迫シテ居ル、サウ云フ事實ガアツタ事ハ御承知ダラウト思ヒマス、其際産業組合側デ、青年聯盟ナルモノガ、代議士ヲ訪問シタ場合ニ、丁度今日此問題ニ付テ行ツタ同ジヤウナ暴狀ガアツタノデ、アノ法案ニ賛成ヲシテ居ル委員スラ憤慨シタト云フ事實ガ、アルノデアリマスガ、今日又其様ナコトヲ或ハ産業組合青年聯盟ナルモノガ致シテ居ルノカモ知レマセヌト思ヒマスルガ、斯ウ云フ點ニ付テ篤ト御調査ノ上、左様ナ代議士ヲ威迫スル如キ行爲ヲ爲サシメザルヤウニ御注意ニナルガ然ルベキダト思ヒマス（委員長議事進行ニ付テハト呼フ者アリ）待テ——發言中デアリマス、ソレカラ是カラ私ガ中上ゲルノハ、是ハ産業組合時報社ト云フ所ノ雜誌デアリマス、或ハ農林省デ補助金デモヤツテ出シテ居ラレカ、産業組合デ金デモヤツテ出シテ居ラレカ、何レ其方面ノ關係ノモノデアラウト思フノデアリマスガ、日本醫師會ヲ——之ニ斯様な記事ガアル、極ク三四行デアリマスガ、全部讀ンデモ宜イカモ知レマセヌガ、マア簡單ニ申シマスガ「豫算委員會ニ於テ反産運動ノ親分タル渡邊鐵藏ヲ立タセテ國民保險法案反對ノ意思表示ヲ爲サシメタリ」私

勝手ニシタノデアリマスガ、反産運動ノ親分、是ハ洵ニ迷惑ノコトデ、何ノ意味モナイ、所ガ此「法案ヲ握リ潰シ、審議未了ニ終ラシメントスル底意カラ出テキル事明ラカデアリ聞ク所ニ依レバ醫師會ハ三十何萬圓ヲコノ爲ニバラ撒イタイトイフ事ダ」斯ウ云フコトヲ書イテ居ルノデアリマス、斯ウ云フコトヲ産業組合ニ關係ノアル方カラ宣傳スル、又此處ニモ中央産業組合新聞ト申スノニ「日醫ヲ解散セヨ」サウシテ斯ウ云フ漫畫デ、日本醫師會ガ反産議員ヲ使喚シテ——吾々モ親分デアレバ其一人デアラウト思フノデアリマスガ、國民健康保險法案ヲ捻リ潰シテ居ル圖ヲ描イテ、斯様ナ宣傳的ノ運動ヲヤツテ居ルノデアリマス、私共ハ往々政府ガ其提出シタ法案ノ通過ヲ圖ル爲ニ或ハ諒解ヲ求メラレタ、種々ノ方法ヲ執ラレタト云フコトハ今マデニモ聞イテ居ルノデアリマス、ソレガ極ク妥當ナモノモアルダラウト思フノデアリマスガ、是等ノ方針ハ勿論政府カラ示シテ、サウシテ其意向ニ依ッテ是等ノ新聞紙トカ青年ガ動イテ居ルモノトハ私共モ思ハナイノデアリマス、併ナガラ昨年ノ米穀自治管理法案ニ對スル取締ト云フモノカラ關聯シテ考ヘマスルト、今後此法案ニ付テ、或ハ私共マダ質問シテ居リ

マセヌケレドモ、案ニハ反對シナクテモ、個々ノ批評トカ色々意見ヲ述ベル場合、又何處カラトモナク壓迫ノ手ガ來ルト云フ風ナコトガアリハシナイカト云フコトヲ恐レルノデアリマスガ、殊ニ産業組合新聞、中央産業組合ノ關係ノモノデアラウト思ヒマスルカラシテ、稍、公ノ態度ヲ有ッテ居ルノデアリマシテ、是ガ或ハマサカ農林省カラハ使喚——サウ云フコトヲ指圖モシマイト思ヒマスケレドモ、産業組合カラ指圖ヲシテ居ルコトハ、是ハ明々白々ノコトデアラウト思フ、昨日モ産業組合ハ全國カラ代表者ヲ集メテ大會ヲ開イテ此法案ヲ通サウトシテ運動ヲシテ居ル、吾々ハ折角内務省ガ此國民保險ト云フ重大ナル制度ヲ設ケヨウトシテ立案サレタノデアルカラ、米穀自治管理法案ノ時ニモ——米ノ問題ノ時ニモ産業組合ノ關係ノ爲ニ反産運動デ二年間紛糾シタコトハ御記憶デモアラウシ、吾々ハ其渦中ニ居ッタノデ能ク事情ガ分ッテ居ルカラ、折角ノ此國民健康保險法案ヲ、餘リ産業組合ノ問題ニ囚ハレテ、其影響ヲ受ケルガ爲ニ此審議ノ邪魔ニナッテハイケナイカラ、其點ハ御注意ヲ願ヒタイト云フ意味デ此三月三日ノ豫算委員會デ好意ノ注意ヲ申上ゲタニ過ギナイノデアリマス、其注意ニ

對シテスラ産業組合ハ此様ナ勢ヒデ大會ヲ開イテ反對ヲシタリ、或ハ斯様ナ宣傳文書ヲ以テ吾々ヲ傷ツケヨウトシタリ、或ハ日本醫師會ヲ陥レヨウトシタ、斯ウ云フ狀態ガアルノデアリマスカラ、斯様ナ狀態デ此法案ノ審議ヲ進メルト云フコトハ、私非常ナ支障ガ起ルト思フノデス、是等ニ對シテ内務大臣ハドノヤウニ御考ヘニナッテ居ルカ、承リタイ

○河原田國務大臣 私ハ議會ト云フ公ノ席ニ於テ十分ニ意見ヲ開ハシテ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス、決シテ私ハ外ノ者ヲ使喚シタリナンカスルト云フコトハ絕對ニ致シマセヌ、而シテ又皆サンノ身邊ニ脅威ヲ加ヘルト云フヤウナ行動ニ對シマシテハ、是ハ内務大臣ノ職責トシテ嚴重ニ取締ラナケレバナラヌト思ヒマス

○添田委員長 是デ休憩致シマス、午後二時カラ開會ヲ致シマス

午後零時三十七分休憩

午後二時四十分開議

○添田委員長 午前ニ引續イテ開會致シマス

○北委員 議事進行ニ付テ一寸……先程青年ガ議員ヲ訪問シタコトニ付テ問題化サレ

タノデアリマスガ、勿論是等ノ人達ノ脅迫
的ノ態度ハ許サレヌコトダト思フノデアリ
マス、併ナガラ人間ダカラ激論ノ果、稍、興
奮シマスルト、常識外レヲシタ議論ヲスル
ヤウナコトニナルコトハ、是ハ普通ノコト
ダ、是ハ答メ立テスベキデハナカラウト思
フ、少シハ寛容ナ態度デ見テヤッテモ宜イ
ノデハナイカト思フ、殊ニ居留ヲ使ッ
ト云フヤウナコトニナリマスルナラバ、是
ハ怒ルノガ當然デ、私モ此場合ドツチガ惡
イノダカ分ラヌト思フノデアリマス、私ノ
處ヘモ醫師會員ガ數回來ラレタ、殆ド付狙
テ居テ、朝寢テ居ル内ニヤッテ來ルト云フヤ
ウナ譯デアル、先日ノ如キモ三人ノオ醫者
サンガ私ノ家ニ上ガリ込マレテ激論ヲサレ
タ、私モ可ナリ硬論ノ方デスカラ、隨分激
論ニナリマシタ、而モ其言葉ノ中ニ某博士
デアリマシタガ、アナタガソナコトヲス
ルト、イザト云フ時ニ醫者ニ毒デモ盛ラレ
タラ大損デスゾ、是ハ冗談混デリカモ知レ
ヌ、冗談デ言ハレタノガラウガ、併シ取り
様ニ依リマシテハ大ナル脅迫デアル、私ハ
斯フ思ッタノデアリマス、其他藥劑師、賣藥
業者モ澤山來ラレマシタ、賣藥業者ノ如キ
ハ三十名以上モ固マッテ來ラレタ、私ハ名刺
ヲ持ッテ居リマスカラ後デ御目ニ懸ケテモ

宜イ、サウ云フヤウナ事實ガアル、今朝モ
醫師會ノ方ガ三人來ラレテ、是モ上ガリ込
ンデ話ヲシテ行カレタ、斯ウ云フコトニナ
テ居ルノデアリマシテ、取締ハ私ハ一方
デハイカヌ、ドウシテモ公平ニヤッテ貫ハ
ナケレバナラヌ、斯ウ云フ工合ニ思フ、殊
ニ渡邊氏ノ言ハレタ「パンフレット」問題、是
ハ私ハ甚ダ怪シカラヌト思ッテ居ル、アノ新
聞ハ産業組合ニ直接關係アル新聞デナイコ
トハ事實デアリマス、而モ其新聞記者ガ自
由ノ立場デ批評的ニ書イタモノデアル、之
ヲ答メ立テスルト云フヤウナコトハ問題外
ノコトデアル、斯ウ思フ、反産ノ「パンフ
レット」ニハ隨分酷イノガアリマス、殆ド中
傷譏諷、何モナイコトヲ捏造シテヤッテ居
ルコトハ、前ノ産業組合ノ新聞ガ書イタト
云フ、アンナドコロデハナイ、マダノ程
度ノ酷イモノガアリマス、併シコンナコト
ヲ證據立テシテハ際限ノナイコトニナル、
唯自分ノ方ダケハ黙ッテ置イテ、他人ノ方ガ
ヤッタコトダケハ之ヲ取締ッテ呉レ、コンナ
殆ド問題ニナラナイ行キ方ヲスベキモノデ
ヤナイ、ソナ小兒病的ノ行キ方ヲスルト云
フコトハ止メタ方ガ宜イ、モウ少シ大人氣
ヲ出シテ議事ノ進行ヲシテ貫ハナケレバナ
ラスト思フ、不幸ニシテ今内務大臣ガ居ラ

レマセヌガ、時間ノ經濟上カラト思ヒマシ
テ、内務大臣ガ居ラレテモ居ラレヌデモ構
ハヌノデアリマス、委員長カラデモ、政府
委員カラデモ、私ノ申上ゲマシタコトヲ内
務大臣ニ能ク御傳ヘヲ願ヒマス、決シテ一
方的ノコトデナイヤウニシテ戴カナケレバ
ナラヌ

○田中(義)委員 議事進行ニ付テ……

○添田委員長 一寸待ッテ下サイ、大體此問
題ニ付テハ——今ノ御話ハ伺ッテ置キマス、
石坂君ガ午前中ニ引續テ質問ヲ爲サル筈ニ
ナッテ居リマスガ、本會議ニ出ル關係ガアッ
テ、暫ク留保ヲシテ次ノ方ニ廻ハシテ貫ヒ
タイ、斯ウ云フ希望デアリマシタカラ、已
ムヲ得ザルコト、思ヒマスカラ、次ノ楠木
君ニ質問ノ發言ヲ許シマス、但シ石坂君ノ
質問ハヤハリ後カラ繼續サレルモノトシテ
御承知ヲ願ヒタイ——楠木君

○楠木委員 私ハ内務大臣ニ先ヅ第一ニ御
尋致シタイノデアリマス、御出席マデ留保
シタイト思ヒマス

○添田委員長 内務大臣ハ今貴族院ノ豫算
總會デ説明中ダサウデスカラ、委員長カラ
モ内務大臣ノ出席ヲ促シテ居ルノデアリマ
ス、モウ暫クスルト來ラレルト思ヒマスガ、
内務大臣ノ出席マデニ政府委員デ済ムコト

ハ政府委員ニ御質問ヲ願ヒタイ

○青木委員 農林大臣ハドウデスカ

○添田委員長 農林大臣ノ出席ハコチカラ
ラ要求シテ見マセウ

○青木委員 言ッデアルノデスカ

○添田委員長 マダ出席トシテハ要求シテ
アリマセヌ、是カラ致シマス、楠木君ドウ
デスカ

○楠木委員 出席マデ留保シタイト思ヒマ
ス

「休憩シタラドウデスカ」ト呼フ者アリ」

○添田委員長 此儘一寸休憩シマス

午後二時五十分休憩

午後三時十七分開議

○添田委員長 開會ヲ致シマス——楠木君

○楠木委員 本法案ハ重大ナル社會立法デ
アリマシテ、既ニ他ノ同僚諸君カラ申述ベ
ラレマシタ通り、我が日本ノ社會立法ト致
シマシテハ、劃期的ナ法ト考ヘルノデアリ
マス、隨ヒマシテ此法案ノ成立ニ付キマシ
テハ、日本國民一人モ殘ラズ、其成立ヲ希
望致シテ居ルノデアリマス、勿論私モ此法
案ノ成立ニ付キマシテ、多年是ガ成立ヲ期
待致シテ居ルモノデゴザイマシテ、一日モ
速カニ此法案ノ成立ヲ希望スル一人デアリ

マス、併ナガラ今此審議ノ狀況ヲ見マス
ルト、或ハ醫師會ノ立場トカ、或ハ産業組
合ノ立場トカ云フ風ニ、各對立的觀念
ノヤウナ意見ガアルヤウデアリマスルガ、
私ハドチラノ立場ニモ偏セズ、唯被保險者
ノ利益トナル、サウ云フ意味ニ於キマシテ
本法案ヲ檢討シ、而モ率直ニ御尋致シマシ
テ、時間ガアリマセヌカラ、他ノ同僚諸君
カラ質問サレマシタ點ニ付キマシテハ、餘
リ觸レナイヤウニ致シマス、併ナガラ分ラ
ヌ點ニ付テハ觸レマスガ、サウ云フ意味ニ
於キマシテ質問ヲ致シマスカラ、政府當局
ニ於カレマシテモ、十分ニ眞劍ニ、眞面目
ニ一ツ御答ヲ願ヒタイ、私ハ徒ニ揚足ヲ取
ルト云フヤウナ左様ナ點ニ於テ質問スル意
思ハ毛頭アリマセヌカラ、十分此點ニ付キ
マシテ豫メ御諒承ヲ願ヒマシテ、率直ニ御
答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、先ヅ此立場
ヲ明ニ致シテ私ハ質問致シマス、先ヅ此法
案ヲ見マス、提案サレマシタ豫算ガ三十
一萬四千四百九十一圓デゴザイマス、十四
萬七千八百二十五圓ガ事務費ニ充テ、アリ
マス、十六萬六千六百六十六圓ガ國民健康
保險組合ノ補助豫算額ト相成ッテ居リマス、
故ニ保險ノ施行ニ實際使ハレル金ハ十六萬
六千餘圓デアリマス、而モ此設立サレント

スル所ノ組合ノ數ハ百二十デアルノデアリ
マス、先ヅ斯様ナ内容ニ付テ考ヘテ見マシ
テ、而モ内務大臣其他政府當局ノ御答辯ニ
ナツタ其要旨ヲ眺メテ見マス、ドウモ此
規模ハ極メテ小サイ點ニ於テ考ヘテ見マス
ト、試験的ニオヤリニナルヤウナ風ニ考ヘ
ラレル、而モ劃期的ノ極メテ重要ナル所ノ
社會立法デアリマス、而モ國民ノ總デガ、
之ヲ翹望スル所ノ此法案ニ對シマシテ、斯
様ナ資金ヲ以テ果シテ眞ニ期待ニ副フコト
ガ出來ルカドウカ、私共ハ此點ニ甚ダ疑ナ
キヲ得ナイノデアリマス、内務當局ハ自治
的ノ精神ニ依ッテ、唯出來レバーツヤラシ
テ見ヨウト云フヤウナ御答辯ガ見エルノデ
アリマスガ、斯様ナ曖昧ナ不徹底ナ方針デ、
果シテ之ヲ眞劍ニオヤリニナル積リデア
カドウカ、先ヅ其點ニ付テ私ハ内務大臣ノ
御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○河原田國務大臣 是ハ極メテ重要ナル法
案デアリマシテ、私共ハ全精神ヲ打込ンデ
ヤリタイト思ッテ居リマス、唯豫算ガ斯ウ
云フヤウニ少イノハ、多分アレハ來年ノ一
月カラノ施行豫算ニナツテ居ルト思ヒマス、
是ハ政府委員カラ此豫算ノ内容ヲ御説明申
上ゲル方ガ宜シカラウト思ヒマス

○廣瀨政府委員 大臣ノ説明ヲ補足致シマ

シテ、私カラ豫算ニ付テ申上ゲマス、此事
業豫算ト致シマシテ、本年度ハ十六萬餘圓
ヲ盛ッテ居リマスガ、是ハ本法ノ施行ハ本
年ノ六月ヨリ施行ヲ致ス豫定デアリマス、
サウ致シマス、年度カラ申シマス、十箇
月アリマスガ、併シ此法律ヲ施行致シマシ
テ、實際地方ヲ指導シテ組合ヲ作ルコトニ
ナリマス、相當ニソコニ指導ニモ、準備
ニモ人ヲ要シマス、ソレデアリマスカラ組
合ニ對シマシテ百二十ノ組合ト見マシテ、
四箇月分ト豫算デ見テ居ルノデアリマス、
百二十組合ヲ全國ニ作ルト云フコトニシ
テ、四箇月分ヲ見テ居ル爲ニ十六萬六千餘
圓トナツテ居ルノデアリマス、併シ此組合
ハ數回申上ゲマシタヤウニ、私共ハ本當ニ
國民ノ自治的精神ニ懇ヘテ、私共モ非常ナ
熱心ヲ持ッテ十分ニ熱意ノアル指導ヲ致シ、
ソレカラ又實際國民モ能ク之ニ共鳴シテ、
ソコデ始メテ本當ニ良イモノガ出來ル、サ
ウ非常ニ急グト云フコトヨリモ、先ヅ本當
ニ確實ナルモノヲ現實ニ作り上ゲル、來年
ハ百二十組合、四箇月分ヲ豫算ニハ見テ居
リマスガ、本年ノ六月カラ施行ニ著手致シ
マス、ソレノ係官ヲ配置致シマシテ各地
方ニ十分ナ指導ヲ致シマスカラ、再來年ハ
此豫算ハズツト大キナモノニナルト思ヒマ

ス、又組合ノ數モ相當増ス積リデ吾々ハ考
ヘテ居ルノデアリマス、勿論財政上ノ都合
ナドモアリマセウガ、併ナガラ決シテ試験
的ト云フヤウナ意味デナク、本當ニ熱心ニ
進ム積リデアアルコトハ是ハ申ス迄モナイコ
トデアリマス、御承知ノヤウニ社會局ト致
シマシテハ、約四年間此問題ニ付テモ色々
ナ苦心ヲ致シテ來タノデアリマス、デアリ
マスカラ、今年ノ豫算ガ斯様ナ事情デ少イ
カラト申シマシテ、決シテ試験的ト云フヤ
ウナ意味デハアリマセヌ、何處マデモ全力
ヲ擧ゲテ私共ト致シテハ積極的ニ努力ヲ致
ス積リデアリマス

○鍋木委員 只今ノ御答辯ニ依リマスル
ト云フト試験的デハナイ、全力ヲ擧ゲテ
全國ニ普及スル精神デアルト御説明デアリ
マスガ、併シ若シ左様ナ御精神デアルナラ
バ、僅カ一圓ノ補助デ以テ果シテ全國ニ普
及スル御確信ガアルノデアリマスカドウ
カ

○廣瀨政府委員 一圓ノ補助ト申シマス
ト、是ハ見方ニモ依リマスケレドモ、兎ニ
角五千人ノ村民ガアレバ、其處ニ組合ガ出
來マスルト、兎ニ角五千圓ノ補助ガ行キ得
ル譯ニナルノデアリマシテ、是ハヤハリ相
當ニ手厚イ補助デアルト私共ハ考ヘルノデ

アリマス、此點ハ前ニモ申上ゲマシタガ、此仕事ガ全然新シイ仕事ヲスルト云フ譯デハナイ、從來御醫者サンニ醫療費トシテ支拂ッテ居ッタモノヲ、保險料ノ形デ納メルト云フコトデ組合ヲ作ル、サウ云フヤウナ組織ヲ作りマシマスレバ、國家ト致シマシテハ醫療費ニ對シテ一人當リ年一圓ヲ援助スルト云フノデアリマスカラ、全然新シイ經費ニ向ッテ國庫ガ援助スルト云フ譯デハナイノデアリマス、隨ヒマシテ一人ニ對シテ一圓、一家五口ト見テ五圓、村民ガ何千人アルカ知りマセヌガ、ソレニ應ジテ五千人アレバ五圓ト云フコトデアリマシテ、此種ノ補助ト致シマシテ私ハ他ノ例ニ見マシテ決シテ手薄イモノデハナイ、相當手厚イモノト思フノデアリマス、隨ヒマシテ本法ガ施行サレマシテ、サウシテ各地方ニモ此關係官ヲ置キ、又私共社會局モ此問題ニ付テ熱心ニ指導ヲ致シ、サウシテ地方民ノ自覺ニ慫ヘマシタナラバ、必ズ相當ノ成績ヲ擧ゲ得ルモノト確信ヲ致シテ居ルノデアリマス

○楠木委員 只今ノ御説明ニ依リマスルト、一圓デハ他ニ比較シテ相當少クナイト云フ御話デアリマスルガ、然ラバ三年後ニ於キマシテ七十錢ニ減ラシ、又五年後ニ於キマシテハ五十錢ニ減ラスト云フヤウナ御計畫

デアリマスカ、是ハ五年後ニナリマス約半分ニナリマス、而モ此御計畫ハ十五年、二十年ノ長キニ互ッテヤルト云フ御趣旨デアリマスカ、果シテ左様ニ五年後ニハ五十錢ニ減ラスト云フ基準ガ分ラナイ、同時ニ百二十組合ト云フ僅カナ組合デアリマスカ、是ハ中崎君ガ過日モ質問サレマシタケレドモ、此百二十組合ニ付キマシテモ病勢調査ト云フヤウナ、サウ云フ最も重要ナル點ニ付テ眞劍ナ、綿密ナ、正確ナ調査ガ出來ナイ、サウ云フヤウナ綿密ナ、調査ガ出來テ居ナイ所ヲ見マスト、唯三年カ四年ノ中ニ急イデヤッテシマハウト云フヤウナ、調査ノ完全ヲ期セナイデオヤリニナッタ御計畫ト見ユル點デ、先程ノ御答辯トハ矛盾シテハ居ナイカト思ハレルガ、此點ハ如何デアリマセウカ

○廣瀨政府委員 此補助費ヲ段々ト減ラシマスルノハ、初メノ二箇年間ハ一圓、ソレカラ次ノ二箇年間ハ七十錢、ソレカラ以後ハズツト繼續シテ五十錢ト云フ過程デ進ミマス、是ハ此保險施行ノ當初ニ於キマシテハ仕事ニモ馴レマセヌシ、ソレカラ又實際初メノ中ハ病氣ト見テ治療ヲ受ケル者モ比較的多イト云フヤウナ點モアリマシテ、兎ニ角最初ノ二箇年間ハ先ヅ一圓ト看做シ、

ソレカラ逐次減ラシテ五十錢デ行カウト云フノデアリマス、其五十錢ト致シマシタノハ、大體私共ノ見テ居ル所デハ此醫療費ヲ一人年五圓位ニ見マシテ、其一割トシテ五十錢ヲ見タラ宜カラウト云フ、其見込デ五十錢ト致シタノデアリマス、ソレカラ尙ホ此仕事ニ付テ私共ノ調査ガ不十分デアルト云フコトニ付キマシテハ、前カラ御議論ガアッタノデアリマスカ、此仕事ニ關スル基本的ノ調査ト致シマシテハ、或ハ農林省ノ調查タモノ、或ハ社會局デ調查タモノ、或ハ統計局デ調查タモノ等ニ付キマシテ、相當ノ基礎ハアル積リデアリマス、サウシテ是ハ實際ノ施行ニ當リマシテハ、此百二十組合ト云フモノニ付キマシテハ、無論各地方ノ實情ニ依リマシテ其地方々々ノ實情ニ應ジタ組合ヲ作ラセマシテ、サウシテ之ヲ進メテ行ク積リデアリマスカラ、調査ノ杜撰ナル爲ニ仕事ニ缺陷ヲ來スト云フヤウナコトハナイ見込デ居ルノデアリマス

○楠木委員 此百二十組合ヲ豫算ニ計上サレタ其原因ハ、內務省カラ吾々ノ手許ニ示サレマシタ、此福岡縣下ト熊本縣下ノ四十年來ノ實踐的發展ニ依ッテヤッテ來タ、其組合ヲ基礎トシテノ御調査ニ基ク結果ト私共ハ推察スルノデアリマス、併シ斯様ナ熊本

縣トカ、或ハ福岡縣トカニ發生シマシタノハ其土地ノ自然ノ必要ニ應ジテ出來タモノデアッデ、他ノ府縣ニ於テ果シテ此九州ニ於ケルヤウナ左様ナ狀況ニ依ッテ是ハ發達シ得ルトハ考ヘラレヌ、若シモサウ云フ必要ガアレバ、九州ト同ジヤウニ他ノ府縣デモ自然ニ發達シテ居ラナケレバナラヌ、醫者ガナイ、醫者ガナケレバ斯ウ云フ所ニ醫者ヲ呼ンデ來テ、自然的ニ發達シナケレバナラヌ、故ニ他ノ地方ニ於キマシテハ自然的ノ必要ノナイ所ニ之ヲ作ラウト云フノデアリマスカラ、之ヲ作ルニ付キマシテハモツト慎重ナ綿密ナ調査ガ出來ナケレバ他ノ地方ニ九州ニ於ケル其調査ヲ基礎トシテヤルト云フコトハ、是ハ甚ダ調査ガ粗漏デアルト思フ、而モ行政調査ニ付キマシテハ、大體見當ガ付イテ居ルト云フヤウナ御答辯デアリマス、其見當位デハ甚ダドウモ杜撰ヲ免レナイト思ヒマスガ、此點ニ付キマシテ當然此行政調査ハ醫療費ニ關係スルモノデアリマスカラ、醫療費ト云フモノガ今度ハ大事ナ問題ニナッテ來ルノデアリマス、其點ニ付テノ精密ナル御調査ガアッタノデアルカドウデアルカ、其點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○廣瀨政府委員 少シ私共ノ差上ゲタ書類

ニ付テ御考ヘ違ガアリハセヌカト思フノデアリマス、熊本トカ、福岡ノ實例ヲ調べマシタガ、決シテ之ヲ基本ニ致シタ譯デハアリマセヌ、是ハ極ク最近調べタノデアリマシテ、實ハ此社會保險ト致シテノ國民保險ガ、四年前カラ社會局デ論議サレ、ソレカラ一昨年社會保險調查會ニモ掛ケラレタ、其時モウ既ニ基本的ノ調査ハ大體出來テ居ツタ、社會保險調查會ハ一昨年ニ於テ調査ガ出來テ居リマス、其時ハ既ニ案ガ出來テ居ツタノデアリマス、隨ヒマシテソレ以前ニ必要ナル調査ハ出來テ居ツタノデアリマス、ソレハ農林省、或ハ社會局自身モ調べマシタシ、其外統計局デ調べマシタ調査ガアリマシテ、其調査ニ基イテ約三年前カラ案ヲ作りマシテ、要綱ノ出來マシタノガ一昨年デアリマス、其後ニナリマシテ各府縣ニ類似的ノ組合ヲ指導シテ作ッテ見タノデアリマスガ、其當時カラ調べテ見ルト、稍、似タヤウナモノガ福岡トカ、熊本ニアツタ云フダケノコトデアリマシテ、此福岡熊本ノ實例ヲ基本ニシテヤツタト云フヤウナ譯デモナイノデアリマス、ケレドモ福岡熊本ノ實例ハヤハリ前カラアル貴一ツノ實例ト考ヘテ居リマスケレドモ、之ヲ基本ニ致シタ譯デハナイノデアリマス、サウ云フ

譯デアリマシテ、前々カラ此社會局、ソレカラ農林省等ニ於ケル所ノ調査ガアリマシテ、其調査ハ御手許ニ參考資料トシテ一應差上ゲテアル筈デアリマス、其調査ニ基イテ本案ノ決定ヲ致シタ譯デアリマス

○**鍋本委員** 然ラバ内務大臣ニ御尋致シマスガ、先程御答辯ノヤウナ、被保險者一人當リ五圓ノ醫療費デ以テ、果シテ是ガ正當ト御考ニナリマスカドウカ、内務大臣ニ御答辯ヲ願ヒマス

○**廣瀨政府委員** 醫療費ニ付キマシテハ大體五圓ト云フ見當ヲ付ケテ居リマス、サウシテ醫療費ハ五圓デアリマスガ、之ニ國庫ノ補助トシテ當初ノ二箇年間ハ一圓ヲ出ス、ソレカラ尙ホ一部負擔ト申シマシテ、一度診テ貰ヘバ或ル程度ノ負擔ヲサセルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居リマス、サウシテ補助金ト一部負擔トヲ引イタモノヲ保險料デ以テ出スト云フ形ニナッテ居リマス、五圓デ十分カト云フコトデアリマスガ、之ニ付キマシテハヤハリ農林省並ニ社會局等ニ於ケル從來ノ調査ニ依リマシテ、大體五圓ヲ以テ先ヅ一人當リノ年額ノ醫療費ト見テ宜カラウト吾々ハ思ッテ居ルノデアリマス

○**鍋本委員** ソレダカラ其調査ガ不完全ダ

ト私ハ申上ゲル、何故デアルカト申シマス、現在勞働保險組合ニ於キマス醫療費ガ七圓四十四錢デアリマス、其七圓四十四錢デ、而モ是ハ殆ド只診テヤル所ノ勞働者デアル、其勞働者ノ醫療ガ七圓四十四錢デ、五圓ヨリ二圓四十四錢多イノデアリマス、ソレデ而モ濫診濫療ヲヤッテ醫療ガ低下シテ居ルノデアリマス、之ニハ非常ニ苦情ガ多イコトハ天下周知ノ事實デアルノデアリマス、而モ其五圓ハ勞働者ノヤウナサウ云フ特殊ノ人デハアリマセヌ、金持モアリ又中産階級ノ人モアル、殆ド日本全國ノ大多數ノ人ト云ウテ居ルデヤアリマセヌカ、然ラバ尙更ニハヤリ惡イト云フコトハ誰ニモ分ッテ居ル道理デアリマス、ソレニモ拘ラズ勞働者ノ方デ七圓四十四錢デ、濫診濫療ニ陥ッテ居ル事實ガアルニ拘ラズ、ソレガ五圓ニナレバ尙ホ濫診濫療ニ陥ッテ、内務省ガ御計畫ニナッテ居ル眞ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイト思フノデアリマス、之ニ對シテドウ云フ御意見デアリマスカ

○**廣瀨政府委員** 健康保險ノ現在行ハレテ居ルモノヨリ安イデハナイカト云フコトデアリマスガ、健康保險ノ被保險者ハ傷病率ノ高イ勞働者デアリマシテ、ドウシテモ私ハ一般民ヨリモ傷病率ハ高イト思ヒマス、ソレカラ又健康保險ニ於テハ只今濫診濫療ノ御話ガアリマシタガ、ドウモ一部負擔ト云フヤウナ制度ガアリマセヌ、其爲ニ健康保險デハ濫診濫療ガアルノデアリマス、此國民保險ノ方ハ其一部負擔ノ制度モ採リマスノデ、先ヅ是等ノ點カラ見マシテ五圓デヤッテ行ケル見込デ吾々ハ居ルノデアリマス

○**鍋本委員** 只今御答辯ニ依リマス、一部負擔ガアルカラ、此程度デヤッテ行ケル、而モ濫診濫療ニ陥ラヌト云フ御答デアリマスルガ、併シ此一部負擔ト云フコトハ、從來ノ勞働保險組合ガヤリマシタ勞働者ノ或ハ病氣デナイ者、例ヘバ前ノ勞働保險組合ニ於テ提案サレマシタ十七日ノ罹病日數ガ、三十五日ト云フヤウナ風ニ多クナッテ居ルノデアリマス、其中ニハ或ハ勞働者ガ休ミマス、其休ンダ手當ヲ貰フコトガ出來ルト云フヤウナコトカラ、斯様ナ結果ニナッタノデアリマスルガ、併シ此場合ニ唯其一部負擔ト云フ例ヲ以テ其事ハ成立タヌト思フ、一部負擔ナラバ一部負擔ヲスルカラ、多ク診テ貰フ者ハナカラウト云フダケノ見解デハ、此醫療費ノ安イト云フ本質ノ問題トハ違フデヤアリマセヌカ、本質ノ問題、其醫療費ガ低下シナイト云フ問題ガチット

モ分ラナイ、此點ニ付テ尙ホ御説明ヲ願ヒタイ

○廣瀬政府委員 只今私ガ申シマシタノハ一部負擔ノコトバカリヲ申上ゲタノデモナイノデアリマスガ、工場鑛山等ニ於キマシテハ何ト申シマシテモ、仕事ノ性質上下ウシテモ傷病率ガ高イ、其點ハ餘程醫療費ガ高クナル原因ト思ヒマス、尙其外ニ此一部負擔ト云フモノモアルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、併シソレハ私共ハサウ思ヒマスガ、尙ホ其外ニ吾々ノ調査モアル譯デアリマシテ、全然架空ニ申上ゲテ居ル譯デヤナイ、農林省其他ノ調査モアリマス、ソレ等ノ點ニ付テ一應他ノ政府委員カラ申上ゲタイト思ヒマス

○清水政府委員 ソレデヤ私カラ申上ゲマスガ、醫療費ノ調査ニ付キマシテハ、昭和六年カラ昭和九年ニ互リマシテ農林省デ農家ノ經濟調査ト云フモノヲ致シタノガゴザイマス、配付シテ差上ゲマシタ資料ノ「疾病及醫療ニ關スル調査資料」ト云フ中ニモゴザイマス、ソレニ依リマス、農村ノ一人當リノ醫療費ハ年額デ二圓五十九錢ト云フコトニナッテ居リマス、デアリマスカラ健康保險ノ方トハ大分違フノデアリマスガ、健康保險ハ先刻申上ゲテ居リマシヤウ

ニ、工場鑛山ノ勞働者デアッテ、業務上ノ危險ガ多イトカ、一般ニ衛生狀態ガ惡イ爲ニ危險ガ多イト云フヤウナ場合モアリマス

シ、ソレカラ又傷病手當金ヲ貰フ爲ニ休業ヲスル關係ガアッテ、自然病氣モ多クナルト云フヤウナコトモアルヤウニ思ハレマスノデ、彼此レ致シマス、健康保險ヨリハ農村ノ方ガ醫療費ハ掛ラヌデアラウト云フコトガ考ヘラレマス、而モ國民健康保險トシマシテハ、一部負擔ト云フコトモ考ヘテ居リマスカラ、隨テ四五圓ト云フコトニ致シマスレバ、前ニ申上ゲマシタ調査ノ一人當リ二圓五十九錢ヨリハ相當高額ニナッテ居リマシテ、而モ一部負擔ガアリマスカラ、此程度ナラ相當十分デアラウト考ヘラレル次第デアリマス

ソレカラ又我國ノ村ノ方ノ醫者ノ分布ヲ見マス、人口二千七百人ニ付キマシテ一人位ノ割合デ醫者ガ居リマス、サウシテ其一人當リ醫療費ガ年額五圓ト致シマス、醫者ノ一人當リノ收入ハ一萬三千五百圓ト云フコトニナリマス、隨テ農村デ一人當リ四五圓ノ醫療費ヲ見込シ置キマスレバ、相當十分ナ醫療ガ出來ルモノト考ヘラレマス、(ソレハ駄目ダト呼フ者アリ)ソレカラ尙ホ類似組合、是ハ今ノ國民健康保險ニ

似セテ作ッテ居ル組合デアリマスガ、其組合ノ被保險者一人當リノ保險給付ト云フモノヲ調べテ見マス、大體三圓五十錢以下位デ上ッテ居リマスカラ、隨テ四五圓ト云フコトニ致シマス、先ヅ相當十分ナ醫療ガ出來ルモノト、斯ウ云フ風ニ考ヘラレマスノデ、マア四五圓デ結構ダラウト云フコトニ一應計算ヲ致シタ譯デアリマス、其根據トシマシテハ前申上ゲマシヤウナ調査ガアリマス、其他大正十年カラ大正十三年ニ互リマシテ二十三箇町村ニ付テ衛生局

デシマシタ調査、或ハ昭和八年ニ愛知縣ノ管内四十三箇町村ノ經濟更生計畫ニ基キマシタモノ等ヲ調べテ見マス、何レモ一人當リノ醫療費ト云フモノハ四圓内外ト云フコトニナッテ居リマスノデ、彼此レ考ヘ合セマシテ、大體此邊デ宜シカラウト云フコトニ致シマシタ次第デアリマス

○楠木委員 ドウモ只今ノ御答辯デ全ク其調査ノ粗漏ト云フコトニ付テ驚イタ譯デアリマス、一體一萬三千五百圓ノ收入ガアルト云フコトハ、ドウ云フ方面カラ御調査ニナッタノデアリマス、其根據ガ分ラナイノデアリマス、ドウ云フ方法ニシテ調査セラレマシタカ

○清水政府委員 御答致シマスガ、只今ノ

醫師收入カラ見マシタ醫療費ノコトデアリマスガ、ソレハ調査ガアリマス、是モヤハリ差上ゲマシタ材料ノ中ニアリマス、昭和三年度ニ於テ名古屋ノ稅務監督局管内ノ開業醫師ノ收入ト云フモノヲ調べマシテ、ソレカラ又官公立ノ病院、法人病院等ノ收入ヲ調べマシテ、彼此レ當時ノ人口ニ割當テテ見マス、一人當リノ醫療費ガ三圓二十六錢ト云フコトニナッテ居リマス、尙ホ又京都市ノ在住醫者ニ付キマシテ、昭和四年カラ五箇年間調査シタ結果ニ依リマス、

醫者一人當リノ所得ハ約四千三百圓トナッテ居リマシテ、是ハ人口一人當リ三圓五十錢ト云フコトニナリマスノデ、是等カラ見マシテモ、ヤハリ四圓或ハ五圓ト言ヒマスレバ相當程度デアラウト考ヘラレマス

○楠木委員 唯机ノ上ノ調査デアルカラ斯ウ云フ調査モ出來ルノデアリマス、實際ノ方面ニ付テドノ程度ノ醫療費ガ果シテ必要デアルカト云フコトヲ見ルノハ、中々困難ダラウト思ヒマス、單ニ官吏トシテ机ノ上デ、部下ニ命ジテヤラセルト云フ、ソレダケノ調査方法デ果シテ本當ノ醫療費ガ出テ來ルモノカドウカ、是ハ實際出テ居ルマイト思フノデアリマス、現在勞働保險組合ニ於ケル從來ノ實績カラ考ヘテ見テモ明カデ

アリマス、單ニ名古屋ヤ京都ノモノヲドウ云フ方法デ調査サレマシタカ分リマセヌガ、其調査ニ依ッテ斯ウ云フ數字ヲ出サレタト云ッテモ、是ガ實情ニ合ハナイ場合ニハ、此正確サ如何ト云フコトヨリモ、實際ノ醫療ノ内容ノ低下スルト云フコトヲ虞レルノデアリマス、醫療ノ内容ガ低下セザル時ハ私ハ何トモ考ヘマセヌガ、要スルニ醫療ノ内容ヲ低下サレテ困ルノハ患者デアリマス、被保險者デアリマス、病人デアリマス、是ハ何ヨリモ完全ニト云フコトヲ考ヘルノデアリマスカラ、完全ナ治療ヲ先決問題ト致シマス、故ニ内務省ガ斯ウ云フ調査デアルカラスウ云フコトデアルト云フノハ、ソレハ實情ニ即サナイ、是ハ醫療ノ低下ヲ來サルヲ得ナイ、内務省ガ眞ニ此社會立法ヲサレテ、悲慘ナル狀態ニアリマス患者ノ爲ニ、茲ニ施設ヲサレタノデアリマスルガ、單ニ唯机上ノ調査ニ依ッテ實施ニナリマシテ、ソレガドウナッテ居ラウト構ハヌ、唯是ダケノ調査ヲヤッテヤラレルト云フコトハ、サウ云フ官吏獨善ノ考ヲ以テヤラレルコトハ、甚ダシク國民ノ爲ニ患者ノ爲ニ、深憂ニ堪ヘナイノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、ドウシテモ醫療ノ内容ヲ低下セヌカト云フコトヲ、先決ト

シテ御考ヲ願ハナケレバナリマセヌガ、此點ニ付テ果シテ醫療ノ内容ヲ低下サレヌト思フノデアリマスカ

○廣瀨政府委員 御答致シマスガ、此組合

ヲ作ルニ付キマシテハ、度々申上ゲマシタヤウニ、地方ノ實情ニ應ジテ之ヲ作ラセル、隨ヒマシテ非常ニ富裕ナ所デハ保險料ガ高クテモヤッテ行ケル、ソレカラ富裕デナイ所ハ保險料ガ安クナケレバヤッテ行ケナイト思ヒマス、是ハドウモ現在經濟事情ガサウデアレバ、或ル程度已ムヲ得ナイ、但シ之ヲ大體通覽シテ見レバ、醫療費トシテ五圓位ヲ見テ宜イグラウト云フコトニナル譯デアリマスガ、五圓ト云フコトヲ私共ハ大體ノ計算ノ目安トシテ考ヘテ居ルノデアリマシテ、現實ニ一ツ／＼ノ村デ、ソレナラバ保險料トシテ取ル金ガ必ズ皆五圓カト云フトサウデハナイ、大體其見當ニ落著クデアラウ、但シ非常ニ金持ノ所ハモット多クナッテモヤッテ行ケルデアラウト思ヒマス、又貧弱ナ町村ナラバ、是ハドウモ已ムヲ得ナイト思ヒマスノデ、保險料ハ低クナルト思ヒマス、ソコデ御心配ニナルノハ、ドウモソレデハ醫療内容ガ悪クナルデヤナイカト云フ仰セデアリマス、是ハ御尤デアリマスルガ、斯ウ云フコトモ一ツ御考ヲ願ヒタ

イト思フノデアリマス、ソレハヤハリ此組合ヲ作りマシタカラト言ウデ、是デ以テモウ何モ缺點ノナイヤウニ、如何ナル病氣デモ完全無缺ニ癒スト云フ迄ニハソレハ出來ナイノデアリマス、是ハ御承知ノヤウニ工場、鑛山デ今日行ッテ居リマス所ノ健康保險ノ組合ニ於キマシテモ、ヤハリ保險料ノ關係等モアリマシテ、百八十日間ダケハ同一ノ疾病ニ付テ治療ヲ致シマスガ、ソレ以上ハ治療ハ其組合トシテハ出來ナイト云フコトニ相成ッテ居リマス、ソレト同ジヤウニ今回國民健康保險組合ヲ地方ニ作りマシテモ、若シ其組合ノ經濟力ガ弱ケレバ同ジ病氣ニ關スル診療ノ期間ヲ短クスルト云フヤウナコトハ、是ハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、併シソレデモ此種ノ組合ガアルコトガ、如何ニ疾病ニ罹ッテ居ル者ヲ救済スル上ニ於テ宜イカト云フコトハ、是ハ申上ゲル迄モナイト思ヒマス、私共ハ不合理ニ診療ノ内容ガ低下ヲ致スト云フヤウナコトハ是ハ監督ヲ致シマシテ避ケナケレバナラヌト思ヒマス、併シ合理的デアルナラバ是ハ問題ノナイコトダト思ヒマスガ、不合理ニ診療ノ内容ノ低下ラスルト云フヤウナコトガアッテハナラヌト思ヒマス、ソコデヤハリ組合ノ

經濟力ガ弱ケレバ、其弱イ限度ニ於テ診療ノ期間ガ短クナルノハ已ムヲ得ヌコトダト思ヒマス、成ベク不合理ナ診療内容ノ低下スルト云フヤウナコトハ、是ハ避ケテ、サウシテ地方ノ實情ニ應ジタ組合ヲ作ラセマシテ、サウシテ此醫療普及並ニ醫療ニ關スル保健的施設ト云フモノ、完成ヲ期シタイト思ッテ居ルノデアリマス

○鶴木委員

只今ノ御答辯デゴザイマシタガ、何ト申シマシテモ被保險者ニ對スル所ノ給付ヲスルト云フコトハ其骨子ガ醫療費デアル、之ヲ扱フ醫師ガアルノデアリマシテ、若シ是ガ單ニ此位ノ程度デ宜カラウト云フコトニナルト、既ニ健康保險ニ依ッテ實績ハ示サレテ居ルノデアリマスカラ、其實行ガ若シ支障ヲ來スト云フ場合ハ、折角之ヲ御作りニナリマシテモ、角ヲ矯メテ牛ヲ殺スヤウナモノデアリマス、眞ノ效果ヲ來スコトハ出來ナイ、内務省ハサウ云フ案ヲ出シタガ、常ニ醫師ト紛爭ヲ重ネテ、保險組合ヲ作ルニモ作レヌデヤナイカ——作ルノハ地方ノ自治ニ委シテ置クト言ハレマスガ、地方ガ進ンデヤルノニ委シテ置クト云フヤウナ微溫的ナ、本當ニ實施ノ誠意ガナイヤウニ思ヒマス、法案ハ宜イガ、法律ハ一日モ早クヤッテ戴キタイト思フケレドモ、

此點ニ付テハドウモマダ調査ガ杜撰ノヤウナ感ガスノデアリマス、内務大臣ハ果シテ斯様ナ杜撰ナ調査、病勢調査モ完全ニ出來テ居ナイ、醫療費モ肯綮ニ當ッテ居ラヌヤウナ、此案ヲ以テ果シテ全國ニ之ヲ及ボシテ、其實行ヲ期セラレルカドウカ、或ハ斯様ナ杜撰ナ點ガアリマスルカラ、モウ少シソレニ付テ官民ノ委員會デモ作リマシテ、慎重ニ實施方面ニ付テ考究ヲサレル所ノ御意思ガアリマスカドウカ承リタイ次第デアリマス

○河原田國務大臣 私ハ必ズシモ杜撰トハ思ヒマセヌ、サウシテ前日以來度々私ガ申上デマスヤウニ、要スルニ一般ノ庶民ヲシテ醫療ノ機會ヲ得、容易ニ醫療ノ恩澤ニ浴セシメ得ルト云フコトガ、刻下ノ急務デアリマス、度々申上デマスヤウニ、十分完全無缺ノ調査ヲシテヤルト云フコトハ、是ハ中出來ナイコトデアリマス、現在勞働保險ノ實行ニ當リマシテモ、各工場ニ付テ一々ヤッタト云フコトハナイ、大要觀察、大體觀察ニ於テ是ガ必要デアル、是デ大體差支ナイト云フコトニナリマスルト、之ヲ實行スルノガ必要デハナイカ、之ニ依ッテ弊害ガ生ズルト云フナラ鬼毛角、而モ自由ニ作ラセテ、サウシテソレヲ政府ガ助ケテ、段々

發達ヲ期スルト云フノデアリマスカラ、全國ニ強制的ニ作ラセルト云フノデヤナイノデアリマス、ソレデ先程大體政府委員ガ申上デテ居ルヤウナ程度デ差支ナイト、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマス

○鍋木委員 先程社會局長官ノ御答辯ハ全國ニ普及シタイト云フヤウナ御話デアリマシタ、内務大臣ト致シマシテハ、大體觀察デ、兎ニ角此程度デヤッテ大シタ弊害ガナカラウカラ、ヤラヌヨリヤッタ方ガ宜イ、ソレデ全國ニ普及スル意思ハナイノデアアル、マア出來ル所ダケヤッテ見ヨウト云フ、ドコ迄モ微温のナ、試驗的ナ感じガ尙更致シマス、最初ノ試驗的デハナイト云フ御答辯トドウシテ是ガ喰違ッテ居ナイノデアリマスカ、此矛盾ヲ感ズルノデアリマスカ、如何デアリマスカ

○河原田國務大臣 私ハ試驗的ナリ、或ハマア大體デ宜イ、宜イ加減ナ所デヤッテ宜イト云フコトハ申シマセヌ、私ガ只今申上デマシタノハ、是ハ直チニ全國ニ強制的スルト云フヤウナモノデヤナイ、併ナガラ出來ルダケ此制度ヲ普及シタイト云フコトハ一ツモ變リハアリマセヌ

○鍋木委員 併ナガラ普及シタイト云フ御考ハ、全部的ニヤルト云フ御積リデアリマ

スカ、此點ヲ御伺シタイト思フノデアリマス

○河原田國務大臣 是ハ政府トシテ法律ヲ以テ強制スルノデハナイガ、ヤルト云フコトヲ斷言致シ兼ねマス、唯ヤリタイト云フコトハ何處迄モ思ッテ居リマス

○鍋木委員 斯ウ云フヤウナコトヲ繰返シマシテモ水掛論ニナリマシテ、唯徒ニ問答ノ蒸返シニ過ギマセヌ、ドウ致シマシテモ、其御答辯ニ依ッテ考ヘテ見マスルト、本當ニ之ヲ國策トシテ現代ニ行フト云フヤウナ御意思ハナイヤウニ考ヘマス、併シ是ハ本會議ニ於キマシテ誰カノ御質問ガアリマシタヤウニ、今日國民ノ病氣ト云フモノハ獨リ本人ノ原因ニ依ッテ譯デハナイ、社會ノ環境ガ斯様ナ病氣ニサシタ譯デアアル、或ハ生活ノ程度ノ低イコト、或ハ住宅ノ不潔ナコト、即チ其病氣ノ多クノ原因ヲ考ヘテ見マスルト、社會ノ環境、社會的ノ責任ヲ持タケレバナラスト考ヘル、故ニ社會ノ責任ヲ持ッテ應サナケレバナラヌヤウナ病氣ニ對シテ、地方ノ自治ニ委スト云フコトハ、私共ハ其出發ニ於テ間違ッテ居ルト思フノデアリマス、併ナガラ今回内務省ノ提案サレマシタノハ、自治ト云フコトヲ主眼トサレテ居リマスカラ、此點ニ付テハ意見ニ互リマスカ

ラ申上デマセヌガ、斯様ニ病氣ガ社會ノ生活狀態、社會原因ニ依ッテ起ルモノナラバ、一進メテ國營保險ニシナケレバナラヌヤウニ考ヘル、河原田内務大臣ハ協調會ニモ居ラレテ、既ニ甚大ナル經驗ヲ持ッテ居ラレルノニ、何故斯様ナ自治ニシナイデ、一歩進ンデ國營ニセラレナイカ、此點ニ付テ御伺シタイ

○河原田國務大臣 此問題ニ付キマシテモ、所謂國ノ保健政策、或ハ社會政策ト云フコトヲ、國民健康保險組合ノ制度ダケニ依ッテ其目的ヲ達スルト云フ意味ハ少シモナイ、其外是ト相並ビマシテ保健所ノ制度、或ハ結核ニ關スル施設ヲ充實スルトカ云フコトモ必要デアリマス、其外尙ホ只今仰セニナリマシタヤウニ、社會全般ノ問題トシテ、或ハ勞働方面ニ於ケル勞働時間ノ問題、或ハ勞働者ノ災害防止ノ問題トカ、爭議ヲ避ケル方法等、是等ヲ綜合的ニ考ヘナケレバナリマセヌ、私ハ國民健康保險組合ノ制度ダケヲ以テ所謂保健ニ關スル國策ノ全部、若ハ社會政策ノ全部トハ決シテ考ヘナイ、其一部デアリマス、只今仰セニナリマシタヤウニ、更ニ徹底的ニ言ヘバ之ヲ國營ニシテ全國ニ普及スルト云フコトモ、一ツノ結構ナル御考ト私ハ思ヒマス、併ナガラ

國ノ上カラ國家トシテ色々シナケレバナラヌ仕事ガ澤山アリマス、財政ノ方ノ都合モアリマス、ソレ等ノ點ヲ考慮致シマシテ、直チニサウ云フ理想ニ到達スルコトハ是ハ又出來難イノデアリマス、本案ニ提出シマシタヤウナ所デ、サウシテ之ヲ普及セシムルト云フコトガ、刻下我國ノ社會情勢ニ於テ適當デアラウ、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマス

○**竊木委員** 更ニ御伺致シマスルガ、先程一部負擔ト云フ御話ガアリマシタガ、此一部負擔ニ付キマシテハ、保險料ノ標準ト關係ヲ持ツノデアリマスカ、如何ナル程度ニ負擔サセラルル御考デアリマスカ、是ハ二割ト云フ風ニ承知致シテ居リマスルケレドモ、入院手術ノ場合ハ如何デアリマスカ、確タル御説明ヲ願ヒタイ

○**清水政府委員** 原則トシテ二割位ノ負擔ヲサセル、詰リ保險給付、療養給付ヲヤリマシタ場合ニ、其大體二割見當位ヲ一部負擔トシテ負擔サセルト云フ積リデアリマス、入院或ハ手術ノヤウナ場合ニモ、大體同ジヤウナ原則デ行クノガ宜クハナイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○**竊木委員** 入院手術ノ場合ニモ同ジ原則デ行ッたら宜イデヤナイカ、サウ云フ曖昧ナ

御答辯ハ決シテ私ハ望ンデ居リマセヌ、確タル幾ラカ、何割カト云フコトヲ御伺致シタイノデアリマス

○**清水政府委員** 今ノハ入院トカ手術ノ場合ノ御話デアリマスガ、私ガ申上ゲマシタノハ、吾々トシテ大體二割程度ニ指導スルコトガ適當デアラウト申シマシタ次第デアリマス、原則トシテハヤハリ是ハ組合ノ自由ナンデアリマスカラ、殊ニ土地ノ事情モアリマスノデ、一律ニハ行クマイカト思ヒマスガ、マア其邊ニ指導シタイト云フ考デアリマス

○**竊木委員** 頗ル御答辯ニ御困リノヤウデアリマスノデ、餘リ追究致シマシテモ、御困リカト思ヒマスガ、併シ是ハ重大ナ問題デアリマス、入院料トカ、手術料トカ云フコトハ——平常ノ病氣ハ醫者ノ窓口ニ來テ診テ貰ヘバ濟ムノデアルカラ、是ハ輕イ場合デアアル、併シ入院手術ト云フヤウナ場合ハ最モ皆ガ困デ居ル場合デアアル、其際ニ於テ一部負擔ガソナ曖昧ナ二割ニスルカ、五割ニスルカ分ラヌガ、指導スル方針デアルト云フノハ、一體サウ云フコトカラシテ此案ハ總テガ杜撰デアアル、是デハ本當ノ内務省ガ期待サレルヤウナ對策ハ絕對ニ出來マセヌ、明確ニ此點ニ對スル御答辯ヲ願ヒ

マス

○**清水政府委員** 大體根本問題ト致シマシテ、此組合ハ地方ノ實情ニ應ジテ組合ノ自治デ決定ヲセシメルト云フコトガ立前トナッテ居リマスノデ、隨ヒマシテ保險料ノ如キモノモ、ソレカラ保險給付ニ關スル契約ノ如キモノモ、組合ノ自治ノ決定ニ委セルノデアリマシテ、唯自治ト申シマシテモ、私共トシテ全然無方針デアッテハナラヌノデアリマスカラ、之ニ付キマシテハ或ル程度ノ方針ヲ立テ、進ンデ居ルノデアリマス、其方針トシテ只今申上ゲマシタノガ、一部負擔ニ付テハ二割程度ガ宜カラウト云フ方針デ進ミマス云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、根本問題ニ付キマシテハ、是ハ組合ノ自治デアリマスカラ、自治デアアル爲ニ一々コトヲ決定的ニハ申上ゲ兼ネルト云フ點ヲ御諒承願ヒマス

○**竊木委員** ソレハ自治デアリマスカラ、地方ノ實情ニ應ジテ是レノトハッカリシタコトハ言ハレナイ、其點ハ諒承致シマスケレドモ、併シ入院料ト手術料ノ場合ニ於テ、是モ同ジヤウニ二割ト之ヲ御決定ニナッ答辯ガ少シモナイノデアリマス

○**清水政府委員** 御質問ハ入院トカ、手術

トカ云フヤウナ場合ト、普通一般ノ場合ト同ジカ、違フカト云フヤウナコトデアアルト思ヒマスガ、一般ノ場合ニ割デアリマスレバ、入院ノ場合モ二割ト云フ風ニ、大體同ジヤウニヤリタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○**竊木委員** サウスルト以前ニ御示シノアリマシタヤウナ、五割ト云フコトハ御訂正ニナッタノデアリマスカ

○**清水政府委員** 從來ノ實例トシマシテ、五割取ッテ居ッタト云フヤウナノガアッタヤウニ記憶シマスガ、吾々ノ方針ト致シマシテハ、五割ガ宜カラウト申シタコトハナイ積リデアリマス

○**竊木委員** 之ヲ一般ノ場合モ、入院ノ場合モ、或ハ手術ノ場合モ、二割平均ト云フコトニサレルト私共ハ諒承致シマスガ、併シ實際サウ云フ風ニ之ヲヤリ得ルカドウカト云フコトハ疑問デアリマス、併シマア一應諒承致シテ置キマス、併シ茲ニ保險料ノ掛金ノ問題デアリマスガ、之ヲ實際ノ場合ニドウ云フ風ニシテ掛金ヲ御取リニナル御積リデアリマスカ、其點ヲ御伺シタイノデアリマス

○**清水政府委員** 先ヅ保險料賦課ノ方法トシマシテハ、前々カラ申上ゲテ居リマスヤ

ウニ、保険料ニ段階ヲ付ケマシテ、數階級ニ分ケテ等級ヲ付ケテ居リマス、其等級ニ依リマシテ、各組合員ガ其等級ニ配屬スルト云フコトニナリマシテ、ソレデ各個ノ保險料ガ決マル譯デアリマス、其場合ニハ大體各階級ハ同ジ額デアリマスガ、場合ニ依リマス、家族ノ數ニ依リマシテ増スコトモアッデモ宜カラウ、サウシテ出來マシタ保險料ヲ、毎月現金デ取ルコトモ宜シウゴザイマスシ、或ハ年一回トカ一回トカ取ッテモ宜シウゴザイマスシ、ソレハ土地ノ事情デ然ルベク徴收シテ宜シイト云フコトニ考ヘテ居リマス、ソレカラ又取リマスモノモ現金デ取ッテモ宜シイシ、或ハ物納デ入レテ貰ッテモ宜シイ、總テ土地ノ事情ニ應ジマシテ、適當ニ指導スル考デアリマス

○**橋本委員** 次ニ團體契約ニ付テ御同致シタイノデアリマスガ、前ニ此點ニ付テハ既ニ我方同僚カラ質問ガアッタヤウデアリマス、ソレニ對シテ内務大臣カラ御答辯ガアッタガ、其御答辯ノ中ニ醫師會ハ強い權力ヲ持ッテ居ル團體デアアル、組合ノ方ハ弱い權力ヲ持ッテ居ル團體デアアル、其強い醫師會ニ對シテ、弱い組合デ是ト契約スルト云フコトハ、不公平ダカラ團體契約ヲ認メラレナイ、之ヲ醫師會ト組合トノ團體契約ヲ認メ

ラレナイト云フ理由ノ一ツニ御舉ゲニナッタノヲ私ハ聞イタノデアリマス、此點ニ付テ内務大臣ハヤハリサウデアリマスカ

○**河原田國務大臣** 醫師會ト云フモノガ、現在アル各種ノ組合ニ於テ、法規ヲ以テ可ナリ強い權力ヲ與ヘラレテ居ル組合デアアル、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ、他ノ健康保險組合ニ付キマシテハ、是ハ別ニ私ハ弱いトカ強イトカ申シタ覺エハナイ、唯醫師會ト云フモノハ法規ニ依ッテ可ナリ強い權力ヲ持ッサレテ居ル組合デアアルト云フコトハ確ニ申上ゲマシタ、私先般モ申上ゲタヤウニ、所謂團體ニ必ズ團體契約ヲセヨト、法規ヲ以テ之ヲ強制シテ居ルヤウナ事例ハナイノデアリマス、御承知ノ通り從來勞働者ノ團體、團體契約ト云フコトハ喧マシイ問題デアリマシタガ、是モ今日ニ於テ認メラレテ居ラナイ、醫師會ト云フヤウナモノハ、先程ヨリ申シマシヤウニ、或ハ藥價ヲ公定スルトカ、其外種々ナル一種ノ國家カラ與ヘラレタル特權ヲ持ッテ居ル、其上ニ必ズ國民健康保險組合ト云フモノハ、此國家カラ與ヘラレタル可ナリ強い特權ヲ持ッテ居ル組合ト更ニ必ズ團體契約ヲシナケレバナラヌ、其外ノ方法ヲ與ヘヌゾト云フヤウナ非常ナ特權ヲ醫師會ニ與ヘルト云フコトハ、

今日ノ時勢ニ適當デナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ申スノデアリマス

○**橋本委員** 只今ノ御説明ハ、法規ニ法定シテアルカラ醫師會ハ強い權力ヲ持ッテ居ルト云フ風ヤ御説明ニ聞キマシタガ、併シ實際ヲ考ヘテ見マスト云フト、醫師會ハ、郡醫師會ノ如キハ一郡ヲ區域ト致スノデアリマス、其醫師會ニ屬スル人間ハ僅ニ十數人位ノ醫者ガアルノデアリマス、併シ一方今度保險組合ガ出來マスト云フト、此保險組合ニ於キマシテハ約四千二百人ヲ單位トセラレテ居ルノデアリマス、斯様ニ實際ノ内部ニ於キマスル人間カラ考ヘテ見マスト云フト、僅ニ十數人ノ醫者ト、四千二百人ヲ有スル組合トハ、法律上ノコトハ別トシマシテモ、ドチラガ一體實際ノ權力ガ強いカ、所謂團體契約ヲ結ブト云フコトハ双方ニ於テ結ブノデアリマスカラ、何モ醫師會ガ法規デ保護サレテ居ルカラト云ッデ、其組合ト契約ヲスル場合ニ無理ナ要求ヲ致シマシテ、醫師會ガ横暴スルト云フコトハ、此規定カラ見テ考ヘラレナイ、此點カラ團體契約ト云フコトヲ致シテハイカヌト云フコトナラバ、内務大臣ノ御説明ハ是ハ間違ッテ居ル、尙ホ勞働團體ニ於ケル團體交渉權ト云フヤウナ、斯様ナ方面ニ於テ何等法規

ニ於テ契約ヲ認メテ居ラヌト云フ御説明ヲ此間聞イタノデアリマス、今モ政府委員カラ御説明ニナリマシタガ、併シ勞働團體ノ交渉權ト云フモノハ——是ハ勞働者ニ關スル組合デアッデ、此醫師團體ノ醫師會トハ全然性質ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、何故ナラバ醫師會ト云フモノハ御承知ノ通り國民ノ醫事衛生ノ發達ヲ期スルガ爲ニ、政府ガ獎勵サレテ監督サレテ居ルモノデアリマス、即チ之ニ依ッテ醫事衛生ノ發達ヲ圖リ、國民ノ健康ヲ増進シ、國民ノ體位ヲ向上スルト云フ内務省ノ方針ニ依ッテ法律デ認メラレタモノデ、即チ自己ノ利益ヲ主張スル團體デハナイ、勞働團體ノ交渉權ト云フモノハ勞働者ノ利益ノ爲ニ、自己ノ爲ニ主張スル所ノ團體デアアル、斯様ナ本質的ニ異ッテ居ルモノト比較致シマシテ、一方ニ許シテ一方ニ許サヌト云フコトハ甚ダ不均衡デアアル、是ハ根本ニ於テ間違ッテ居ル、斯様ナ點カラシテ之ヲ許スト云フ内務大臣ノ見解ハ、不合理デアリ不適當デアルト思ヒマスルガ、是ハ如何デアリマスカ

○**河原田國務大臣** 私ハ醫師會ノ團體契約問題ト、勞働者ノ團體交渉權トヲ比較シテ、斯ウ云フ風ダカラ斯ウダトハ私ハ申シマセヌ、唯何處ニモ許サレテ居ラヌト云フノデ、

從來カラ非常ナ熱望サレテ居ル勞働者ノ團體交渉權モ今日ハ認メテ居ラナイ、サウ云フ例ニ舉ゲタノデアリマス、必シモ比較シタ意味デアリマセヌ、ソレカラ只今御話ノ例ヘバ一郡ニ於キマシテ醫師ノ數ハ二十人カ三十人デアアル、組合員ノ數ハ三千カ四千アル、ドッチガ強イカ分ラヌデヤナイカト云フヤウナ御話ノヤウニ伺ヒマシタガ、是ハ數ダケデハイカヌト思フ、兩方ヲ對抗サシテ肉體ノ競争ヲサセレバ、是ハ問題ハナイノデアリマス(發言スル者多シ)併ナガラ(發言スル者多シ)併ナガラ醫師者ト云フモノハ其醫師會ト云フモノニ入ラナケレバナラヌト云フヤウナ特權トカ、或ハ斯ウ云フ風ナ國家カラ可ナリノ特權ヲ與ヘラレテ居ルモノニ、更ニソレニ加ヘテ其團體ト必ズ交渉シナケレバナラヌト云フコトハ、私ハ今日ノ情勢ニ於テハ適當デナイ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス

○**楠木委員** 只今ノヤウナ御答辯ハ全ク何人ガ見マシテモ不眞面目ナ答辯デアリマス、單ニ醫師會ノ人數ガ二十人デ、組合員ガ四千二百人、ソレヲ肉體デヤッタラドデラガドウダ、サウ云フコトヲ誰ガ此處デ聽イテ居リマスカ、サウ云フ御答辯ハ初メテ私ハ承ルノデアリマス、私ハ最初カラ御願シ

マシタヤウニ率直ニ、眞面目ニ其答ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ重大法案ヲ審議スルニ當リマシテハ、單ニ言葉尻ダケヲ捉ヘテ斯様ナコトヲ言フ必要ハナイノデアアル、モット眞面目ニ御答辯ヲ願ヒタイ、只今ノ御言葉ハ御取消ヲ願ヒタイト思ヒマス

○**河原田國務大臣** 私ハ眞面目ニ御答シテ居ルノデアリマス、唯今ノ肉體云々ト云フヤウナ言葉ガ惡ケレバ取消シマスガ、併シ私ハ眞面目ニ御答辯申上ゲテ居ルノデアリマス

○**楠木委員** ソレデ諒承致シマシタガ、是カラア、云フ不眞面目ナ御答辯ハ、一ツ御使ヒニナラヌヤウニ願ヒタイ、更ニ御同致シマスガ、此内務省カラ示サレテ居リマサル埼玉縣ノ越ケ谷ノ順正會ノ問題デアリマス、此順正會ニ於キマシテ現在所屬シテ居ル所ノ開業醫七人ノ診療區域ハ越ケ谷町、大澤町、櫻井村、大袋村、荻島村、出羽村、蒲生村、川柳村、大相模村、増林村、新方村、此十一箇町村ニ跨リマシテ、而モ此越ケ谷町ニ居リマスル人間ハ四千九百二十九人、大澤町三千十四人、櫻井村二千二百三十九人、大袋村二千八百二十九人、荻島村二千四百七十八人、出羽村二千七百五十一人、蒲生村二千八百三十人、川柳村二千七百三

十九人、大相模村三千四十六人、増林村三千八百四十三人、新方村二千二十六人、合計三萬一千八百八十七人、是ハ昭和五年十月ノ國勢調査ノ調べデアリマス、斯様ニ此順正會所屬ノ診療區域ト云フモノハ——其當時ニ於キマシテハ三萬一千人デアリマサガ、現在デハ此區域ニ順正會ト云フ一ツノ保險類似組合ガアリマシテ、全部ニ對シテ醫師ノ自由選擇ヲスルヤウナコトヲヤッテ居ルノデアリマス、此順正會ハ四千二百人ヲ單位トシテヤッテ居リマスガ、斯様ニ廣範圍ニ於テヤッテ居リマスカラ、是ガ今日順正會ガ好成績ヲ舉ゲテ居リマス主ナル原因ノ一ツニナッテ居ルノデアリマス、若シモ今日國民健康保險組合ガ實施サレルコトニナルト、又内務省ノ指導獎勵方針ニ基キマシテ、是ト同ジヤウナモノガ當然出來ルノデアリマス、大凡此區域ニ於キマシテハ、四千人ヲ單位トシマス、現在越ケ谷町ハ實際ノ調トシテハ二萬數千人居リマスノデ、合計五ツノモノガ此範圍ニ於テ出來マス、サウスルト若シ内務大臣ノ御説明ノヤウニ、團體契約ヲ認メヌデ自由選擇ト云フコトニスルト、七人ノ醫師若クハ十數人ノ醫師ト組合トガ契約ヲスルト云フコトニナリマスカラ、其契約ハソレノ個人々々ノ場合ニ於

キマシテ、非常ニ複雑多岐ニ互ルト云フコトニモナリマス、而モ斯様ナ會ガ其附近ニ出來マシテ、サウ云フモノト契約ヲスルト云フコトニナリマス、恐ラク數十數百ノ内容ヲ異ニシタ契約ヲシナケレバナラス、斯ウ云フコトニナルト果シテ本當ノ契約ガ出來ルノデアリマスカ、私ハ斯ウ云フ點カラ考ヘテ見マス、是ハ醫師會ト契約ヲサセナケレバナラヌト思フ、醫師會ト契約ヲサセルト五ツノ團體ニ對シテ同ジヤウナ風ニ一ツノ簡單ナル契約デ出來ルノデアリマス、サウ云フ單純ナ方法デ醫師會ト契約スルコトニスレバ、極メテ實行シ易イト云フコトニナリマス、順正會ノ内容ニ付テハ私モ幾ラカ知ッテ居リマスガ、現在順正會ト云フモノハ高橋博士ガ主トナッテヤッテ居ルノデアリマス、他ノ六人ノ醫師ト云フモノハ、之ニ比ベルト非常ニ悲慘ナ狀態ニナッテ居リマシテ、到底ヤッテ行ケナイ、遂ニ現在デハ脱退シヨウト云フ狀況ニアルノデアリマス、是ハ團體契約ト云フコトヲヤラスデ、任意ニヤッテ居ルカラ成功シテ居ルト云フヤウニ御考ニナルコトハ間違デアリマス、兎ニ角斯様ナ狀態デアリマスカラ、若シモ醫師會ト組合トノ團體契約ト云フコトヲ認メナイデ、個人ノ契約ニ任セテ置イタ

ナラバ、實際ニ契約ト云フモノハ出來ナイ
ノデハナイカト思ヒマスガ、此點ニ付テ御
伺シタイ

○河原田國務大臣 私ハ團體契約ヲ法規ヲ
以テ強制スルノガイケナイト思フ、併シ團
體ト云フモノ、出來ルコトニ付テハ少シモ
異議ハナイ、又出來ル方ガ便宜デアラウ、斯
ウ云フ風ニ私ハ考ヘマス、尙ホ詳細ノコト
ハ政府委員カラ申上ゲル方ガ或ハ便宜ダト
思ヒマス

○清水政府委員 私カラ順正會ノコトガ今
問題ニナッテ居リマスカラ、ソレニ關聯シテ
申上ゲマスガ、現在越ヶ谷順正會ノ被保險
者ノ數ハ四千人バカリゴザイマシテ、先刻
御話ノ人口數トハ大分違ッテ居ルノデゴザ
イマスガ、是ハ結局納稅組合ガ主デアリマ
シテ、殊ニ越ヶ谷町ガ主ニナッテ居リマス
カラ、大分少クナッテ居リマスガ、是ガ若シ
モ近所ノ農村マデ擴ガリマスレバ、ヤハリ
御話ノヤウナ人口數ヲ包容スルヤウニナル
カ知レヌト思ヒマス、其際必シモ澤山ノ組
合ヲ作ラナケレバナラヌト云フコトデモナ
イカト思ヒマス、現ニ越ヶ谷ノ範圍トシマ
シテ大澤村トカ蒲生村トカ云フノガ入ッテ
居リマスケレドモ、結局ソレガ皆一ツノ組
合ニナルノダラウト思ヒマス、サウ云フ場

合デアリマスト現在八人ノ醫者、數人ノ齒
科醫ト契約致シテ居リマスガ、其醫者トノ
一ツノ契約デ結局ヤハリ此周リノ村モ診テ
貰ヘルト、斯ウ云フコトニナリマシテ、越
ヶ谷町ノ問題トシマシテハ必シモ團體契約
ニ依ラズトモ差支ナイヤウナ狀況ニハナッ
テ居リマス、殊ニ此越ヶ谷ノ醫師トノ契約
ニ付キマシテハ、越ヶ谷町ニアリマスル南
埼玉郡ノ郡醫師會ガ、越ヶ谷ト醫師トノ契
約ハ宜シイト言ッテ承認シテ居リマスカラ、
其點問題ハナイダラウト思ヒマス

○鑄木委員 只今ノ御答辯ハ洵ニ巧妙ナ御
答辯デアリマス、全ク之ヲ捕捉スルニ苦シ
ムヤウナ次第デアリマスガ、唯現在困ラヌ、
又其周圍ニモ必ズシモ豫想通り出來ナイダ
ラウト云フ御説明ノヤウニ伺ヒマシタガ、
ソレデハヤハリ政府ガ果シテ本當ニ此健康
保險組合ヲ普及徹底シテ行クト云フ御熱意
モ、御熱心モナイヤウニ私ハ思ヒマス、此
點ハ初メカラ疑フ持ッテ居リマスガ、出來タ
ラ出來タデ宜カラウ、斯ウ云フ風ニ御答辯
ニナッテ居リマスガ、サウ云フ風ナラバ更ニ
一圓ノ補助マデ出シテ、之ヲ指導獎勵スル
必要ハナイヤウニ思フ、之ヲ徹底普及サセ
テ、初メテソコニ意味ガアルノデヤナイ
カ、出來テモ出來ナクトモ構ハヌト云フノ

ナラ、初メカラヤラヌ方ガ宜イ、私ハ何時
デモ此御答辯ニ付テ不満ヲ感ズル、一旦ヤ
ルト決マレバ何處マデモ徹底シテヤル、内
務大臣ガ最初言ハレタヤウニ是ハ宜イト信
ジテヤッテ居ルノダカラ、何處マデモヤルノ
ダト云フナラバ、越ヶ谷ノ附近ニ於キマシ
テモ、徹底シテヤレバ私ガ最初申上ゲマシ
タヤウニナッテ來ル、ソレガ出來ルモ出來ヌ
モナイ、出來タラ仕方ナシニヤッテヤラウ
ト云フ風ニシカ取レヌヤウナ御答辯デハ、
甚ダ不徹底デ、誠意ヲ缺クヤウナ——誠意
ハ缺イテハ居ラヌカモ知レヌガ、熱意ガ足
ラヌヤウニ思フ、ソレニ付テ徹底的ニ眞劍
ニ之ヲオヤリニナルノカ、一旦斯ウ云フ風
ニ案ヲ出シタナラバ、之ニ基イテ徹底的ニ
普及サス方針カドウカ、其點一ツ伺ヒタ
イノデアリマス

○廣瀨政府委員 先程來申シマシタヤウ
ニ、宜イ加減ニ考ヘテ居ル譯デハ決シテア
リマセヌ、無論法案ニ依リマシテ、私共ト
シテハ熱誠ニ事ニ當ル積リデアリマス、唯
今ノ御質問ハ其契約ノ種類ガ非常ニ多クナ
ルノデハナイカト云フ結論ニナッテ居ッタノ
デハナイカト思ヒマス、契約ノ種類ガサウ
多クナレバ、團體契約ニシタラドウカト、
斯ウ云フコトニナルノデハナイカト思ヒマ

ス、ソレニ對スルコチラソ考ヘ方ト致シマ
シテハ、組合ノ種類ハソレハ或ル程度多ク
ナルカモ知レマセヌガ、是ハヤハリ組合ノ
自治ニ委セテ行キマシテ、組合ト御醫者サ
ントノ間ノコトデアルカラ、契約ノ數ガ多
クナッテモ、ソレハヤハリ醫者ト組合ノ自治
デ決マルナラバ差支ナイデヤナイカ、其方
ガ却テ事情ニ合フノデハナイカ、斯ウ云フ
ヤウニ考ヘマス、契約ノ種類ガ多クナッ
タラ、必ズ弊害ガ多クナルモノトハ思ヘマセ
ヌ、併シ現在ニ於テ此指導ヲ致シマスニ付
テハ、相當ナ方針ヲ以テ指導致ス積リデア
リマス

○鑄木委員 御説明デ能ク分リマシタガ、
併シ若シ茲デ政府ガ言ハレル通りニ、之ヲ
ヤリマスト契約ノ内容ガ非常ニ複雑ニナル
ケレドモ、併シソレニ依ッテヤッテ行ケナイ
コトハナイト云フ風ナ御話デアリマシタ
ガ、併シ現實ノ場合ヲ考ヘテ見マスト、サ
ウ云フ複雑ナ中へ、而モ以前ニ御説明ニナッ
タヤウニ、政府ガ之ヲ以テヤッテ行クト云フ
ヤウナ診療所ノ程度デハ、醫師ハ満足シナ
イ、斯様な契約ハ嫌ダ、絕對ニ契約ヲ結ブ
ト云フコトハ出來ナイト云フ場合ニハドウ
スルカ、政府ノ御考ト實際民間ノ考ト一致
シナイ場合ニ、政府ノ權力ヲ以テ強制スル

コトハ出來スト私ハ思フ、サウ云フ場合ハ一體ドウスルノデアリマセウカ

○廣瀨政府委員 此政府ノ指導方針ト致シマシテハ何處マデモ合理的デナケレバナラスト思ヒマス、隨ヒマシテオ醫者サンニ對スル契約ノ申込、組合ヘノ契約ノ申込ト云フモノハ、相當合理的ナモノデナケレバナラスト思フ、合理的ナラシメルヤウニ私共ハ指導致シマシテ、合理的ノ契約ノ申込ガアリマスレバ、私ハ地方ノオ醫者サンハ之ヲ引受ケテ呉レルグラウト信ジテ居ルノデアリマス、之ヲ拒否スルト云フコトハナイト思ヒマス

○竊木委員 其内容ガ合理的ト云フコトハ甚ダ抽象的ノ言葉デアリマシテ、其合理的ト云フコトガ甚ダ不合理ニ考ヘル、其合理的ガ一體ドウ云フ點ニアルノデアルカ、内容ガ具體的ナ言葉デナイカラ分リマセヌケレドモ、併シ第一ニ合理ト云フ點ハ、實際ニ醫師ヲ自由選擇スルコトガ出來ナイ、六人ナラ六人ニ區分スルヤウナ範圍、ソレカラ又醫師會ガ持つヤウヤ多クノ醫師ヲ自由選擇スル場合、之ヲ考ヘテ見マス、ドウシテモ範圍ノ廣イ場合ニ於キマシテ、自由選擇ノ餘地ガ多イ、其廣イ範圍ノ醫師會ト組合ト契約スル、又狹イ範圍ノ五、六人ノ

醫師若クハ個人ノ醫師ト契約スル場合、ドチラガ不合理ニナルカナヌカト云フコトハ常識デモ分ルト思フ、若シモ數人若クハ一人ノ個人醫者ト契約スレバ其數人若クハ一人ノ醫者ハ極メテ弱イ立場ニアル、是ハ醫者デアル、偶、ソレニ應ズルヤウナ醫者ハ、是ハ娼婢ル醫者デアッテ、或ハ又自分獨リ旨イコトヲシヨウト云フヤウナ醫者カ、或ハ學校出立デノホヤ／＼ナ籤醫者ガ、仕方ナシニ雇ハレルト云フヤウナ、極メテ社會カラ餘リ歡迎ヲサレヌ程度ノ醫者デアル、即チサウ云フ者ノ外契約ガ出來ナイト云フコトハ、是ハ當然起ル問題デアルト考ヘル、ソレヲ唯契約ノ内容ガ不合理デナイ、合理的デサヘアレバ皆申込ンデ來ルト云フ考ハ、實際ヲ考ヘナイコトデナイカトノ思フノデアリマス、其點ニ付テ合理的ト云ハレル契約ト内容ノコトハ御答辯ニナラヌ、ソレデ御伺致シタイト思フノデアリマス

○廣瀨政府委員 私ガ合理的ト申上ゲマシタガ、如何ニモ抽象的デアリマスガ、併シヤハリ組合ト契約ヲ致シマスニ付テノ、藥價ナリ診療所ナリノ問題ニ付キマシテハ、豫メ縣ノ承認ヲ得テ決マル譯デアリマス、大體ソレハ正シイカドウカハ地方ノ醫師會ノ藥價ノ表トカ、或ハ診療所トカ云フヤウ

ナモノヲ參酌致シマシテ、サウシテ縣ニ於テ豫メ組合ニ承認ヲ與ヘテ居ル、サウ云フ表ニ依リマシテ申込ヲ致ス譯デアリマスカラ、サウ不當ノコトハ無論ナイノデアリマス、サウ致シマシテ相當ナ者ガ申込ミマスレバ、ヤハリ地方ノオ醫者サンハ之ヲ引受ケテ呉レルモノト思フノデアリマス、決シテオ醫者サンノ中ニ、私共ハ組合ニ娼婢デドウトカ云フヤウナコトハナイト思フ、背後ニ於テ立派ナル醫師會ト云フモノガアッテ、統制ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フヤウニ一人二人ノオ醫者サンガ拔駆ケノ功名ヲスルト云フコトハ私共ハナイト思フ、ソレカラ組合ノ方カラオ醫者サンニ申込ムノハ、ソレハ豫メ縣ノ承認ヲ得テ相當ナ診療所其他ニ依ッテ申込ヲ致スノデアリマスカラ、ソレハ決シテ不當ナコトハ致サヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレデアリマスカラ其契約ト云フモノハサウ御心配ニナラヌデモ宜イデハナイカ、斯ウ申上ゲルノデアリマス

○竊木委員 團體契約ヲ法文化シナクテモ宜イト云フ、シテハイケナイト云フ其理由ガハッキリ致サナイ、獨逸ニ於テハ御承知ノ通り既ニ任意團體デアル醫師會ノ先頭團體ト、組合ノ先頭團體トガ互ニ法文化サレ

マシテ、團體契約ヲ致シテ居ル、獨逸ニ於テハ左様ニナッテ居ル、然ルニ日本ニ於テハ醫師會ハ法定ノ醫師團體デアル、獨逸ノ如キハ任意團體デハナイ、其法定ノ醫師團體ト、而モ一方ニ於ケル組合トノ契約ヲドウシテ法文化スルコトガ出來ナイノデアルカ、理由ガ分ラヌノデアリマス

○廣瀨政府委員 獨逸ノコトハ私共モ聞イテ居リマス、併シ獨逸ノコトハ獨逸ト致シマシテ、此團體契約ヲ法文化スルコトガ出來ナイト云フノハ、法文化シテハナラヌト、斯ウ申上ゲテ居ルノデアリマス、是ハ立法技術トカ、何トカ云フヤウナ問題ト離レマシテ、團體契約ヲ立法化スルノハ宜シクナイト云フコトヲ繰返シテ申上ゲテ居ルノデアリマスガ、ソレニ付キマシテハ既ニ色々理由ヲ擧ゲテ申上ゲテ居リマス、極ク簡單ニ申シマス、先ヅ私共ハ組合ノ自治ヲ尊重スル、隨ヒマシテ醫師會ト契約スルコトヲ法文化拘束的ニ決メルノハ宜シクナイ、吾々ハ組合ノ自治ヲ何處迄モ初メカラ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、組合ノ自治デヤッテ行ク、此點ガ一ツデアリマス、ソレカラ尙ホ實際ノ例ト致シマシテハ現行ノ健康保險法ガアリマスガ、是ハ全然此種ノ法文化アリマセヌ、醫師會ト契約スルト云

フ法文ハアリマセヌ、實際ハ行ッテ居リマ
スガ、契約ヲシテ居ルコトハアリマセヌ、
先例ト致シマシテハ斯ウ云フ健康保險法ト
云フモノガアル、ソレカラ其外ニ尙ホ色々
實質的ノ理由ト致シマシテハ、先程來内務
大臣モ申上ゲマシタヤウニ、ヤハリ組合ト
醫師會トヲ、必ズ契約セナケレバナラヌト
云フコトニ決メルト、ソレハドウモ醫師會
ノ爲ニ組合ノ方ガ弱イト云フヤウナ感じガ
アリハセヌカ、ソレニ付テハ從來屢、繰返
シテ御説明申上ゲタノデアリマス、斯ウ云
フヤウナ諸點カラ見マシテ、法文化スルト
云フノハ適當デハナイ、併ナガラ決シテ團
體契約ガ惡イト云フコトヲ言ッテ居ルノデ
ハアリマセヌ、ソレハ團體契約ヲ組合ノ自
治ニ於テヤルナラバ宜カラウ、弊害ガナケ
レバヤッデモ宜シイ、是迄申シテ居ルノデ
アリマス、法文化スルノハ以上ノ理由ニ依
テイケナイト云フノデアリマス

○**鑄木委員** 私ハ只今ノ御説明デハ満足出
來ナイ、自治ガ立前デアアルカラ實際ニハ
ヤッデモ、法文化スルコトハ出來ヌ、ソレ
カラ又先程内務大臣ガ御答辯ニナリマシ
テ、組合ノ力ヨリ醫師會ノ力ノ方ガ強イト
ハ自分ハ思ハヌト云フヤウニ御答ニナリマ
シタガ、只今ノ社會局長官ノ御答デハヤハ

リ醫師會ノ力ノ方ガ強イト思フカラ、ソレ
モ一ツノ理由ニナル、組合ト醫師會トヲ較
ベルト醫師會ノ方ノ力ガ強イカラ、是ガ契
約スルト云フコトハ不利デアアル、ダカラ許
サヌト云フコトモ理由ノ一ツトシテ擧ゲラ
レタ、此點ニ於キマシテハ只今ノ御説明ガ
大臣ト社會局長官ハ齟齬シテ居ッテ、ドウ
モサウ云フ點ニ付テノ御解釋ハ一定致シテ
居ラナイ、尙ホサウ云フ風ニ一定致シテ居
ラヌ位デアアルカラ、ドウモ之ヲ法文化スル
ニ付テハ何等カノ支障ガアルノデハナイ
カ、其支障ハ或ハ日本醫師會ノ權力ガ強過
ギテ、或ハ醫師會ガ言フコトヲ聞カヌカラ
統制スルノニ困ル、又左様ナコトヲシテハ
イカヌト云フ風ニ一寸解釋サレル、實際ニ
勞働保險組合ニ於テモ法文化ハ出來ナイ
ガ、實際上ヤッテ居ル、ヤッテ居ルモノヲ何ガ
故ニ法文化シテハイケナイカ、差支ナイデ
ハナイカ、ヤッテ居ルモノハ差支ナイ、此
點ニ付テドウモ私共ハ其御答辯ガ少シ齟齬
致シテ居ルヤウニ考ヘル、此點ニ付テモッ
ト十分ニ満足ノ出來ルヤウナ御答辯ヲ願ヒ
タイ

○**河原田國務大臣** 私ハ醫師會ガ強イ權力
ヲ持ッテ居ル、強イ立場ニアル上ニ、更ニ
團體契約ヲ法規ヲ以テ強制スルコトハ宜シ

クナイ、斯ウ申上ゲテ居ル、政府委員ノ説
明モ同様デアリマス、餘リ其間ニ何等ノ齟
齬ハアリマセヌ、尙ホ一ツ御參考迄ニ申上
ゲテ置キタイ、私ハ申ス迄モナク我國ニ於
ケル法制ハ大體ニ於テ所謂自由契約主義デ
出來テ居ル、民法ヲ御覽ニナリマシテモ、
所謂契約ノ自由ト云フコトガズツト、我國
ノ法制ヲ一貫スル主義ニナッテ居ル、團體
的ノ或ル契約ヲシタ場合ニ、ソレガ全部ノ
個人ヲ拘束スルト云フヤウナコトハ餘程ノ
例外デアリマシテ、況ンヤ此例外ヲ今日國
家カラ強イ權力ヲ與ヘラレテ居ル團體ニ與
ヘルマデノ必要ハナイ、而モ今日ノ大體ノ
法制ノ形式ハ自由契約主義デアアル、是ガ一
貫シテ居ルノデアリマス

○**鑄木委員** 私ハ内務大臣ノ御考デハ醫師
會ニ對スル認識ガ根本カラ違ッテ居ルノダ
ラウト思ヒマス、詰リ醫師會ト云フモノ、
是ガ一體國家ニ對シテ盡シテ居ルノデアアル
カドウカ、國家ノ爲ニ宜イモノデアアルカド
ウカト云フ見地ニ於テハ、ドウモ醫師會ハ
横暴デアアル、横暴デアアルカラ、斯様ナモノ
ニハ、民法デハ、自由契約主義デアアルカラ
——ソレハ主義ノ問題ニナリマスケレド
モ、自由主義デアアルカラサウ云フ點ニ於テ
ハ法文化シテハ自由主義ニ反スルカラ是ハ

サセヌト云フ御話デアリマスガ、是ハ自由
主義ト何モ法文化スルシナイト云フコトハ
別問題デアリマス、醫師會ノ横暴デアアルト
云フコトヲ認メラレルカラ、是ガ出來ナイ
ノデハナイカ、此點ダケデ出來ナイヤウニ
考ヘラレル、私共ハ醫師團體ヲ擁護スル譯
デモナイケレドモ、法制ノ立前カラ言ッテ
是ハ國家ノ爲ニ國民ノ醫事衛生改良ノ發達
ヲ圖ル爲ニ、是ハ法律デ認メテ居ル公法人
デアリマス、此公法人ヲ認メナガラ、一方
ニ於テ是ハ横暴ナル團體デアアル、或ル場合
ニ於テハ國民ノ不利益ヲ來ス團體デアアルト
云フヤウナ御考ナラバ、内務省ハ監督權ヲ
持ッテ居ルノデアリマスカラ、此監督權ニ
於テ斯様ナ横暴ハ止メサセレバ宜イ、十分
御取締ガ出來ルノデアアル、斯様ナ横暴ヲ十
分ノ取締ヲシナイデ置イテ、サウシテ横暴
横暴ト考ヘテ、斯様ニ團體契約ヲサセテ宜
カラウト云フコトヲサセナイ、斯ウ云フ點
ニ於テハドウモ私ハ諒解シ兼ねルノデアリ
マス、ドウモ醫師會ト云フモノガ横暴デアッ
テ、醫事衛生改良ノ爲ニナラヌト云フナラ
バ、斯ウ云フ團體ハ解消シテモ差支ナイ、
サウ思ヒマセヌカ

○**河原田國務大臣** 私ハ度々申上ゲマスヤ
ウニ、現ニ開業醫ト云フモノハ我國ニ於テ

ノ醫療組織ノ根柢ヲ成スモノデアッテ、開業醫諸君ノ功績ト云フモノハ大ニ認メナケレバナラス、隨ヒマシテ其團體デアル醫師會ト云フモノモ相當ノ功績ヲ擧ゲテ居ル、斯ウ云フコトヲ私ハ始終申上ゲテ居リマス、決シテ之ヲ惡イ團體デアルトカ、何トカ云フコトハ申シマセヌ、唯今ノヤウニ醫師會ト云フ團體ハ、度々申スヤウニ國家カラ可ナリ強イ特權ヲ與ヘラレテ居リマス、例ヘバ醫者ガ開業スル場合ニ必ラズ其地方ノ醫師會ニ入ラナケレバナラス、或ハ藥價ヲ決メル權利ト云フヤウナ、可ナリ國家カラ強イ權利ヲ與ヘラレテ居ル團體ニ、更ニ今日契約ノ自由ノ原則ノ例外ヲ作ッデモ、更ニモウ一ツノ特權ヲ與ヘル必要ハナイ、又サウ云フコトヲスルコトガ却テ今日ノ情勢ニ於テ宜シクナイ、斯ウ云フヤウニ申スノデアリマス

○**鍋木委員** 只今ノ強イ特權ヲ與ヘテ居ルト言ハレルコトガ、既ニ是ハ危險ノヤウニ考ヘルノデアリマス、強イ特權ト云フコトハ或ハ藥價ノ制限トカ、其他ノ點ニ於テ其持ツ正當ノ範圍ヨリモヨリ多クノ權力ヲ持ッテ居ル、ヨリ多クノ權力デハナイガ、強力ナ權力ヲ持ッテ居ル、斯様な特權ヲ持ッテ居ルカラ、尙更ニ法文化シテ特權ヲ與

ヘテハイカヌト云フヤウナ御説明デアリマスガ、私共ハ決シテ現在ノ狀態デ醫師會ガ特權ヲ持ッテ居ルト云フ風ニハ考ヘナイガ、左様な特權ヲ持ッテ居ルナラバ、御取消ニナッタラ宜カラウ、左様な點ニ於テハ心配ナイ、内務省ノ御考通りニ本當ニ國民ノ醫事衛生ノ改良ヲ發達サセルヤウニ御指導ニナレバ宜イノデアアル、ソレガ出來ナケレバナラナイ、政府ニ於テハ認メナガラ十分監督ガ出來ナイ、監督ガ出來ナイト云フコトハ、或ハドウ云フ點ニ於テ出來ナイノカ私共ハ分リマセヌガ、ソレハ十分御監督ニナッテ、サウシテ之ヲ法定致シマシタ其趣旨ニ依ルヤウナ風ニ仕事ヲサセタラ宜イ、何モ特權ヲ與ヘル必要ハナイ、斯様な特權ヲ認メタ醫師會デアルナラバ、ソレニ對シテ契約ノ自由ト云フヨリモ、眞ニサウ云フ醫事衛生ノ改良發達ヲ圖ル爲ニ、内務省ノ方針通りノ團體デアルナラバ、サウ云フモノニ統制ヲサシテ、醫師ノ選擇自由ヲヤラスト云フコトガヨリ多ク國家ニ對シテモ國民ニ對シテモ利益デハナイカ、ソレヲ何故サウナサラナイノカ

○**河原田國務大臣** 私ガ申シマシタ醫師會ノ特權、即チ醫者ト云フモノハ必ズ醫師會ニ入ラナケレバナラス、或ハ又藥價ヲ定メ

ル權能ト云フヤウナモノハ何レモ法律ニ根據ガアリマス、内務大臣獨自ノ考ヲ以テ其特權ヲ剝奪スルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、隨ヒマシテ法律ヲ改正シナケレバナラス、法律ヲ改正シタ曉ニ於テハ又別問題ニナリマス、唯内務大臣ト云フ行政官獨自ノ權能デハ出來ナイノデアリマス

○**鍋木委員** 内務大臣獨自ノ見解デ御出來ニナラヌカモ知レヌガ、サウスルト現在此醫師會ト云フモノハ特權ヲ持ッテ居ル、特權ト云フヨリモ横暴スル、サウ云フ風ナ御考ヲ持ッテ居ラレルノデアリマス、ドウデアリマスカ

○**河原田國務大臣** 私ハ必ズシモ横暴トハ申シマセヌ、唯サウ云フ風ナ特權ヲ持ッテ居ル、法律ニ依ッテ與ヘラレタサウ云フ強イ特權ヲ持ッテ居ル一ツノ團體デ、更ニ其團體ト必ズ契約シナケレバナラス、個人ヲ相手ニ出來ナイ、必ズ其團體ト契約ヲシナケレバナラヌゾト云フヤウナ、法律的ニ更ニモウ一ツノ特權ヲ與ヘルコトハ適當デナイ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス

○**鍋木委員** 特權ニ付テ御伺シタイノデアリマス

○**挾間政府委員** 御答致シマスガ、醫師會ハ御承知ノ通り法律上認メラレタ法人デゴ

ザイマス、法人トシテ團體統制權ヲ持ッテ居リマス、御話ノヤウニ會則ヲ以テ藥價ナリ、診察料ナリ、其他ニ付テノ規定ヲ作ルコトモ出來マス、又其會則ニ違反スルヤウナ行爲ヲ醫者ガ致シマシタ場合ニハ、ソレニ對シテ懲戒ヲ加ヘルト云フヤウナコトモ出來マス、サウ云フヤウナ公法人トシテノ團體員ノ統制權ヲ持ッテ居リマス

○**鍋木委員** ソレハ別ニ特權トハ思ヒマセヌ、苟モ醫師會ヲ認メラレル以上ハ、サウ云フモノヲ認メナケレバ醫師會ヲ認メル必要ハナイノデアリマス、ソレデ團體統制權ヲ持ッテ居ルト言ハレルケレドモ、ソレハ何モ特權デナイ、ソレヲ目的トシテ作ラレタモノダ、ソレヲ何ヲ特權ト言ハレルノカ、私ハ特權ト云フコトハサッパリ分ラナイ

○**挾間政府委員** 特權ト云フ言葉デゴザイマスガ、公法人トシテサウ云フ團體員ヲ統制スル力ガゴザイマスカラ、其區域内ニ於ケル團體約權力ヲ持ッテ居ル、斯ウ云フ意味ニ於テ特權ガアル、尙ホ費用ノ強制徴收權等モゴザイマス、斯様な意味合ニ於テ團體の特權ガアルト云フ譯デアリマス

○**鍋木委員** ソレハ組織デアリマシテ、組合ニモサウ云フモノハ色々機關ガアルノ

デ特權ヲ持ッテ居ル、或ハ徵收權ヲ持ッテ居ル、何ヲ以テソレヲ特權トナサレルカ、サッパリ分ラナイ、ソレハ組織デアリマス

○**挾間政府委員** 組織ト致シマシテ其區域内ノ醫者ハ必ズ其中ニ入ラナケレバナラヌ、又聯合會の組織ニナリマスレバ、其下級團體デアル所ノ團體ガ全部入ルト云フコトニナッテ、強制加入權ガアル組合ト申シマスルカ、團體ニ強制加入ヲ統制スル力ガアル、自然ソコニ特權ガアルト云フ譯デアリマス

「ソレハ違フト呼フ者アリ」

○**鍋木委員** ソレハドウモ分ラヌ、決シテ是ハ誰ガ考ヘテモ特權ノヤウニモ考ヘラレマセヌ、法人格ヲ持ッテ居レバドウシテモソレ位ナコトヲシナケレバ是ハ認メル必要ハナイ、組合法ニ於キマシテモヤハリ今任意加入デアリマスケレドモ、場合ニ依ッテハ強制加入ヲ認メテ居ルト思フ、是モヤハリアナタノ仰シヤル特權ニナルト思ヒマス、何モソレハ特權デヤナイ、何ヲ以テ斯様ニ特權ト言ハレルカ、ソレヲ特權ト言フコトハ大間違ダト思フ、斯様ナ考カラ團體契約ヲ認メヌト云フコトハ、根本ニ於テ是ハ間違ッテ居ルト思フ

○**河原田國務大臣** 是ハマア今ノヤウナ或

ル區域ニ於テノ醫者ト云フモノハ必ズ入ラナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、私ハ可ナリ大キナ團體トシテノ權能ト思ヒマス、斯ウ云フモノニ對シテ、ソレハ言葉ハドチラデモ宜シイ、兎モ角ソレニ對シテ直チニ今日行ハレテ居ル契約自由ノ原則ノ例外ヲ開イテマデモ、更ニ其團體ニ對シテ一ツノ強イ權能ヲ與ヘルト云フコトハ適當デナイ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、決シテ之ヲ許サヌト云フ意味デハアリマセヌ、唯法規ヲ以テ更ニ規定スルコトガイケンナイ、ダカラ團體契約ヲスルコトハ一向差支ナイ、現在勞働保險ニ於キマシテモ別ニ法律ヲ以テ團體契約ト云フモノヲ強制ハシテ居リマセヌ、其權能ヲ與ヘテ居ラナイ、併ナガラ團體契約ガ行ハレテ居ル、斯ウ云フ風ナマア次第デアリマシテ、團體契約自體ヲ私ハ不可トスルノデハナイノデアリマス、唯法規ヲ以テサウ云フ權能ヲ更ニ與ヘルト云フコトガ宜シクナイ、斯ウ申スノデアリマス

○**三善委員** 議事進行ニ付テ……

○**添田委員長** 三善君

○**三善委員** 只今質問者ト政府當局トノ間ニ此醫師團ガ特權ヲ持ッテ居ルト云フコトニ對シテ、何レカラモ非常ナソレニ對スル

所ノ御議論ガアルヤウデアリマスガ、醫師團ガ特權ヲ持ッテ居ルト云フコトハ、只今政府委員ノ申サレタル通り、或ハ強制的ニ其醫師ガ入ラナケレバナラヌト云フコトモアルシ、或ハ藥價ヲ醫師組合デ決メテ通りニセナケレバナラヌト云フ、ソレハ所謂一ツノ統制ニ屬スベキモノデアッテ、ソレハ一方ノ産業組合デモヤハリ三分ノ二以上入ッタ時ニハ産業組合ニ加入シナケレバナラヌ、(絶對ニソナコトハナイト呼フ者アリ)今度ノハ三分ノ二以上——サウ云フモノガアリマス、産業組合或ハ耕地組合ト云フヤウナモノヤ、或ハ地方ノ有ユル團體ニサウ云フヤハリ三分ノ二以上入ッタ時ハ入ラナケレバナラヌト云フヤウナ法規モアリマス、是ハ幾ラモ地方ノ各種産業團體ノ法規ニハサウ云フモノガアルノデアリマス、ソレヲ以テ特權ナリトスレバ、ドチラモ特權ナンド、特權ト云フ言葉ハ餘リ宜クナイヤウデアリマスカラ、將來醫師團ガ特ニ特權ヲ持ッテ居ルト云フヤウナコトヲ言ハレルト耳障リモ悪いコトデスカラ、其點ニ付テハ十分御注意ヲ願フコトニ致シマシテ、一ツ當局ノ御諒解ヲ得タ方ガ宜イト思ヒマス

○**河原田國務大臣** 將來ハ一ツ權能ト云フ言葉ヲ用ヒルコトニ致シマス(笑聲、拍手)

○**鍋木委員** 權能ナラバ宜シイト思ヒマス、特權ト云フコトニハ全ク賛成出來ナイノデアリマス、團體契約ニ付キマシテハ内務大臣ノ御見解ト致シマシテハ實際上ハ差支ナイ、唯法文化スルノガイカヌト云フノデアル、併シ私ノ方カラ申シマスレバ、實際上差支ナイモノハ何モ法文化シテモ差支ナイデハナイカ、斯ウ云フ解釋ニナルノデアリマス、是ハ何時マデ議論シテモ際限モナイト思ヒマスケレドモ、尙ホ此點ニ付テハ十分ノ一ツ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ私ハ第九條ノ問題ニ付テ農林大臣ニ御伺シタイノデアリマス

○**添田委員長** 農林大臣ハ今何カ貴族院ノ方ノ關係デ……

○**鍋木委員** 出席ガナケレバ私ノ質問ハ保留致シマス

○**添田委員長** 此儘一寸休憩致シマス

午後四時五十分休憩

午後五時十八分開議

○**添田委員長** ソレデハ是ヨリ開會致シマス、農林大臣ガ出席ニナリマシタカラ……
○**山崎國務大臣** 昨日勝田君カラ御述ベニナリマシタコトニ關聯シマシテ、此處デ改メテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、昨日或

ハ私ノ聽違ヒデアツタカモ知レマセヌガ、私

ハ加藤君ノ御質問ハ利用組合ノ代行ヲ認メ

ルヤウニシタコトハ、農林省側カラ内務省

ヲ強要ト云ヒマスカ、強要シタト云フヤウ

ナ事實ニナツテ居ルガ……斯ウ云フ意味ノ

御質問ト私ハ諒解シタノデアリマス、其事

實ハ、農林省側デハ實ハ一昨日更生部長ニ

モ來テ貰ッテ色々聽イテ能ク承知シテ居リ

マシタガ、内務省トハ全ク話ガナカッタノ

デアリマシテ、ソレデ丁度此席デ内務省ノ

政府委員カラ左様ナ事實ハナイ趣ヲ書イタ

モノデ知ラセテ貰ッタ譯デアリマスカラ、

ソレヲ基礎ニシテサウシテ私ノ答辯ヲ申上

ガタ積リデアツタノデアリマスアレドモ、

ソレガ多少私ノ言葉ガ足りナカッタ爲ニ、私

ノ答辯其モノガ、内務省ノ書イタ答辯ヲ讀

ンダ、斯ウ云フ意味ニ皆サンニ或ハ響イタ

カモ知レマセヌガ、其處ニ行違ガアツタノデ

ヤナイカト思ヒマスカラ、ドウゾ左様御諒

承ヲ願ヒマス

○添田委員長 楠木君、今農林大臣ノ出席

ヲ機會トシテアタノ質問ヲ許シマス

○山崎國務大臣 只今ノ御質問ノ中デ社會

政策ト云フ御言葉ガドウ云フ意味デアリマ

スカ、産業組合ハ御承知ノヤウニ其團體ニ

加入シテ居ル組合員ノ利益ノ爲ニヤル、斯

ウ云フコトデアル譯デアリマシテ、ソレ以

外ノ方ニハ及ンデ居ラヌ譯デアリマス、隨

テ組合員外ニ物ヲ賣渡ヲスルトカ、或ハ所

謂買取販賣ト云ツヤウナコトハ、左様ナ行

爲ハ實ハ差止メテ居ル譯デアリマシテ、飽

マデモ組合員相互ノ利益ノ爲ニヤル、ソレ

ガアタノ仰シヤル社會政策ト云フ廣イ意

味ニナルカドウカハ知りマセヌガ、立前ハ

組合員ノ相互ノ利益ヲ助長スル、斯ウ云フ

立前デアアルノデアリマス

○楠木委員 只今ノ御答辯ニ依リマス、

組合員ノ相互ノ利益ノ爲ニ産業組合法ガ實

行サレテ居ルノデアリマス、然ラバ醫療利

用組合ノ如キハ、單ニ組合員相互ノ利益ノ

爲ニ之ヲオヤリニナツタノデアリマス、或

ハ他ニモット進ンダ御考ガアツテ之ヲ御許シ

ニナツタノデアリマス、此點ヲ御伺致シ

マス

則ルベキモノデアアルコトハ疑ナカラウト思

ヒマス

○楠木委員 産業組合法ハ文字カラ考ヘマ

シテモ産業デアリマス、而モ農村ニ於ケル

農産物ヲ其主ナル對象トスルモノト考ヘル

ノデアリマス、醫療利用組合ノ如キ醫療ト

云フコトハ産業組合ノ本然ノ根本ノ精神ニ

合シテ居ルノデアリマス、之ヲ御

許シニナリマス、コトハ立法ノ當初ニ於テ當

然之ヲ豫想サレタノデアリマス、此點ニ

付テ伺ヒタイノデアリマス

○山崎國務大臣 産業組合法ハ御承知ノヤ

ウニ産業經濟ト云フコトニナツテ居リマシ

テ、産業組合ノ一種トシテ利用組合ト云フ

モノガアル譯デアリマス、ソコデ利用

組合トシテヤラレルコトハ、アタノ御話

ノ産業ト云フコトニ限定ハサレテ居ラヌノ

デアリマシテ、經濟上ノ利益ヲ増進スル爲

ニモヤリ得ル、法ノ解釋トシテハサウナル

譯デアリマス

○添田委員長 一寸申上ゲマス、今本會

ノ方カラ委員會ヲ一時休憩ヲシテ、本會議

午後六時十九分開議

○添田委員長 ソレデハ是カラ開會ヲ致シ

マス、各委員諸君ニ色々御都合ガアルサウ

デアリマス、本日ハ是デ散會ヲ致シマ

ス、明日ハ午前十時ヨリ開會ヲ致シマス

午後六時二十分散會

午後五時二十四分休憩